

E

情報を見る

渋滞予測地図を見る	E-2
ETC 情報を見る	E-4
交通情報(VICS 情報)／一般情報の受信について	E-6
交通情報(VICS 情報)について	E-7
VICS 情報の更新に伴う表示変更について	E-8
交通情報(VICS 情報)とは	E-9
表示について	E-9
マーク一覧表	E-11
VICS 放送局	E-11
一般情報について	E-12
一般情報とは	E-12
表示について	E-12
一般情報の内容(番組)について	E-12
一般情報放送局	E-12
交通情報／一般情報の操作の流れ	E-13
情報の消去について	E-13
受信する情報を選ぶ	E-14
交通情報(文字情報)／一般情報を見る	E-15
交通情報(図形情報)を見る	E-17

緊急情報を見る	E-18
緊急情報について	E-19
交通情報／一般情報を選局する	E-20
自動選局	E-20
自動選局を止める	E-21
手動選局	E-22
エリア選局	E-23
プリセット(保存)する	E-24
プリセット(保存)呼び出しをする	E-25
プリセット(保存)の上書きをする	E-26
エコドライブ情報を設定する	E-27
エコドライブ設定をする	E-29
評価履歴を見る	E-30
グラフ表示で見る	E-30
評価履歴を削除する	E-31
internavi 情報／internavi ドライブ情報について	E-33
本体情報を見る	E-34

E-2 渋滞予測地図を見る

日時を指定して、その日時の渋滞予測データを地図上で確認することができます。

1 地図を表示させる。

■ 現在地周辺の渋滞予測地図を見る場合

① 現在地 をタッチする。

：現在地の地図が表示されます。

■ 指定した場所の渋滞予測地図を見る場合

① 地図上のカーソル(—|—)を表示したい場所に合わせる。

：スクロール先の地図が表示されます。

2 MENU をタッチする。

3 情報 → 渋滞予測地図 をタッチする。

：日付指定画面が表示されます。



4 日付を選択し、タッチする。

：時間指定画面が表示されます。



ここをタッチするとカレンダー送りができます。(今月を指定しているときは、前月を指定することはできません。前月は暗くなります。)

5

数字をタッチして時間を入力し、**検索** をタッチする。

※時間は24時間制の15分単位で入力します。

例)午後2時15分は「1415」とタッチする。

☞ 入力方法はB-36を参考にしてください。

：渋滞予測地図が表示されます。



数字入力時、選べない数字は暗くなります。



ここをタッチして時間を変えることもできます。

▲ / ▼ タッチで15分前 / 15分後を表示

6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。



アドバイス

- 日付指定画面で過去の日付を指定することはできません。
- 過去のVICS渋滞統計データをもとに、日付、時間、曜日などから渋滞を予測して表示するため、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。
- 渋滞予測地図画面で地図をスクロールして渋滞状況を確認することができます。

☞ 「地図スクロール(地図を動かす)」B-11

本機に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合に本機でETCの利用履歴や、ETC管理情報を表示することができます。

1 **MENU** をタッチする。

2 **情報** → **ETC 情報** をタッチする。

：ETC 情報画面が表示されます。



3 履歴または管理情報を表示する。

■ **車載器情報を表示する場合**

① **車載器情報** をタッチする。

：ETC 本体の登録内容が表示されます。



■ **カード情報を表示する場合**

① **カード情報** をタッチする。

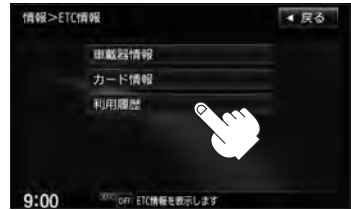
：カード情報内容が表示されます。



■ 履歴を見る場合

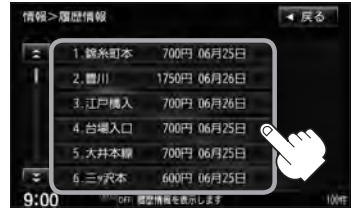
① **利用履歴** をタッチする。

：今までの利用履歴が最大100件まで日付の新しい順に表示されます。



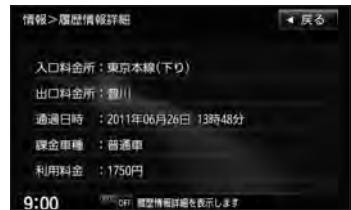
② 履歴をリストから選択し、タッチする。

：履歴の詳細情報が表示されます。



アドバイス

地図ソフトに収録されていない料金所につきましては、入口／出口料金所の名称は“登録なし”と表示されます。



情報

4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

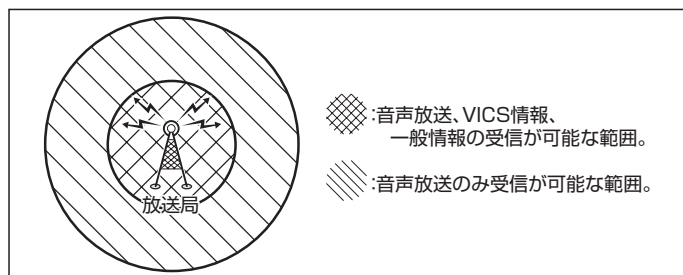


アドバイス

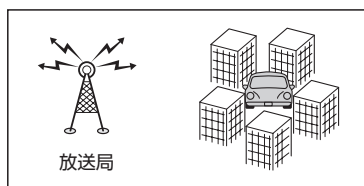
別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続すると、上記の方法でETC情報を確認することができます。接続可能なETC車載器(ナビ連動タイプ)について詳しくは、Honda販売店へご相談ください。

- 電波が強くなければ、これらの情報は受信できません。
従って、受信できるエリアも、音声放送に比べ、かなり狭い範囲に限られます。

VICS 情報、一般情報は、デジタルデータにされ、FM ラジオ放送局の電波の一部を使って送られてきます。デジタルデータは、正確に受信するため、電波が強い場所でなければ、受信できません。従って、お手持ちのラジオで、FM ラジオ放送局から送られてくる音声放送が聞けたとしても、その放送局から送られてくる VICS 情報、一般情報は受信できない場合があります。VICS 情報、一般情報が受信できるエリアの目安は、音声放送が受信できる限界の距離の約半分の距離です。



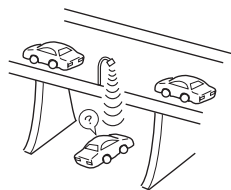
- 放送局からの距離は、受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合があります。



- すべての FM ラジオ放送局で VICS 情報、一般情報を放送しているわけではありません。
情報を放送している放送局については、 「VICS 放送局」E-11 /  「一般情報放送局」E-12 をご覧ください。

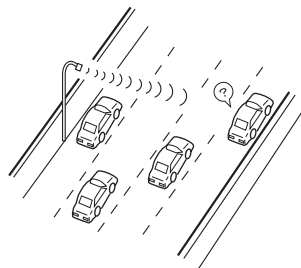
＜一般道路走行中には＞

- 高速道路と交差する道路や、近くを平行して走る道路などでは、高速道路の VICS 情報を受信することがあります。



＜高速道路走行中には＞

- トンネル内や幅員の広い道路では、VICS 情報を受信できないことがあります。
- 豪雪や豪雨時には、VICS 情報を受信しにくいことがあります。



VICS(Vehicle Information and Communication System)とは、日本道路交通情報センターからの情報をもとにした道路情報サービスです。

渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報などが数分ごとに更新され、更新された情報が本機に表示されます。

本機は、内蔵のFM多重受信機でNHK-FMなどのFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を表示します。



アドバース

表示されるFM VICS 情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

VICS 情報の更新に伴う表示変更について

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。

この現象の原因は、VICSセンターの採用するVICSリンク(主要交差点ごとに道路を区切った単位)というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICSリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICSリンクによって提供された情報は、変更前のVICSリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICSリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。

VICSリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。現在お使いのナビゲーションまたは地図ソフトの対応などにつきましては、弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。また詳しくは、「**VICSの概要**」T-36をご覧ください。

交通情報(VICS 情報)とは

FM 多重放送局の中には、VICS センターから提供される VICS 情報(レベル 1～レベル 3)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この VICS 情報を“交通情報”とも呼んでいます。

*印…本書では交通情報を放送している FM 多重放送局を“VICS 放送局”と呼んでいます。

▶「VICS の概要」T-36

表示について

交通情報の表示には、3 種類(レベル 1、レベル 2、レベル 3)があります。

※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル 1(文字)表示

※表示内容は更新(変更)される場合があります。



① ヘッダー文

VICS 放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 表示内容

③ 受信中の情報

表示中の情報が交通情報であることを示します。

④ 戻る ボタン

1 つ前の画面に戻ります。

⑤ 受信中の周波数

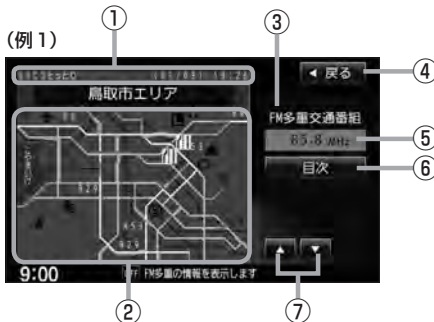
⑥ 表示内容選択ボタン



アドバース

各ページは、ヘッダー文(1 行)と表示内容(全角: 15 文字×2 行の 30 文字まで。半角: 31 文字×2 行の 62 文字まで)で構成されています。

レベル 2(簡易図形)表示



① ヘッダー文

VICS 放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 渋滞情報

赤色: 渋滞 橙色: 混雑

※渋滞方向を矢印で表示します。

③ 受信中の情報

表示中の情報が交通情報であることを示します。

④ 戻る ボタン

1 つ前の画面に戻ります。

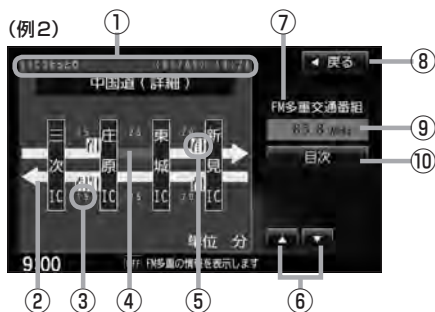
⑤ 受信中の周波数

⑥ 目次 ボタン

目次画面に戻ります。

⑦ ▲ / ▼ ボタン(ページ戻し/送り)

※2 ページ以上ページがある場合に表示されます。暗い項目は、選べません。



① ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

- ② 高速・有料道路がこの先も続くことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

- ③ 矢印方向の次の地点までの所要時間(5分単位)
この例の場合は、庄原ICから三次ICまで、約15分かかることを示しています。

④ 渋滞情報

矢印方向の渋滞状況を示します。

赤色：渋滞 橙色：混雑

⑤ VICS 情報マーク

「マーク一覧表」E-11

⑥ ▲/▼ ボタン(ページ戻し/送り)

※2ページ以上ページがある場合に 표시됩니다。

⑦ 受信中の情報

表示中の情報が交通情報であることを示します。

⑧ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

⑨ 受信中の周波数

⑩ 目次 ボタン

目次画面に戻ります。



アドバイス

渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

レベル3(地図)表示



① VICS タイムスタンプ ボタン

- 交通情報の提供時刻を表示します。

※表示可能なレベル3情報がない時は“—：—”を表示します。

※一般情報を受信する設定になっている場合は、表示されません。

- ルート案内中にタッチすると、渋滞/規制を確認することができます。

「渋滞地点を確認する」D-32

② VICS 情報マーク

「マーク一覧表」E-11

③ 渋滞情報

赤色：渋滞 橙色：混雑 緑色：渋滞なし 黄色：規制

※渋滞の方向を矢印で表示します。



：交通情報

④ マーク詳細情報

VICS 情報マークにカーソル(—|—)をあわせると、マーク詳細情報が表示されます。



アドバイス

- 縮尺によってはレベル3表示できません。

●レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。

●情報提供時刻が表示されている時(“—：—”表示ではない時)に、レベル3が表示できます。

●受信状況によっては、3種類(レベル1～レベル3)の情報を全て表示することはできない場合があります。

マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

※下記マークは一例です。

事 故 	凍 結 	チェーン規制 	駐車場(混雑)  (橙)	車線規制 	入り口制限 	速度規制 ^{40km/h} 	速度規制 ^{80km/h} 
故 障 車 	作 業 	進入禁止 	駐車場(不明)  (黒)	徐 行 	速度規制 ^{10km/h} 	速度規制 ^{50km/h} 	
路上障害 	通行止め/閉鎖 	駐車場(空)  (青)	駐車場(閉) 	入り口閉鎖 	速度規制 ^{20km/h} 	速度規制 ^{60km/h} 	
工 事 	片側交互通行 	駐車場(満)  (赤)	対面通行 	大型通行止め 	速度規制 ^{30km/h} 	速度規制 ^{70km/h} 	

情
報

VICS 放送局

●平成 24 年 3 月 1 日現在、開局されている放送局は次の通りです。

VICS 旭川(85.8 MHz)、VICS 札幌(85.2 MHz)、VICS 函館(87.0 MHz)、VICS 北見(86.0 MHz)、VICS 仙台(82.5 MHz)、VICS 福島(85.3 MHz)、VICS 前橋(81.6 MHz)、VICS さいたま(85.1 MHz)、VICS 宇都宮(80.3 MHz)、VICS 水戸(83.2 MHz)、VICS 東京(82.5 MHz)、VICS 千葉(80.7 MHz)、VICS 横浜(81.9 MHz)、VICS 長野(84.0 MHz)、VICS 新潟(82.3 MHz)、VICS 甲府(85.6 MHz)、VICS 静岡(88.8 MHz)、VICS 金沢(82.2 MHz)、VICS 名古屋(82.5 MHz)、VICS 岐阜(83.6 MHz)、VICS 津(81.8 MHz)、VICS 大 津(84.0 MHz)、VICS 奈 良(87.4 MHz)、VICS 京 都(82.8 MHz)、VICS 大阪(88.1 MHz)、VICS 和歌山(84.7 MHz)、VICS 神戸(86.5 MHz)、VICS 岡山(88.7 MHz)、VICS 広島(88.3MHz)、VICS 山口(85.3 MHz)、VICS 高松(86.0 MHz)、VICS 松山(87.7 MHz)、VICS 徳島(83.4 MHz)、VICS 福岡(84.8 MHz)、VICS 大分(88.9 MHz)、VICS 熊本(85.4 MHz)、VICS 宮崎(86.2 MHz)、VICS 高知(87.5 MHz)、VICS 佐賀(81.6 MHz)、VICS 長崎(84.5 MHz)、VICS 鹿児島(85.6 MHz)、VICS 沖縄(88.1 MHz)、VICS 福井(83.4 MHz)、VICS 富山(81.5 MHz)、VICS 山形(82.1 MHz)、VICS 秋田(86.7 MHz)、VICS 青森(86.0 MHz)、VICS 松江(84.5 MHz)、VICS 鳥取(85.8 MHz)、VICS 盛岡(83.1 MHz)、VICS 釧路(88.5 MHz)

※交通情報は、NHK - FM 放送局の電波の一部を使用して放送されています。

上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。



アドハイス

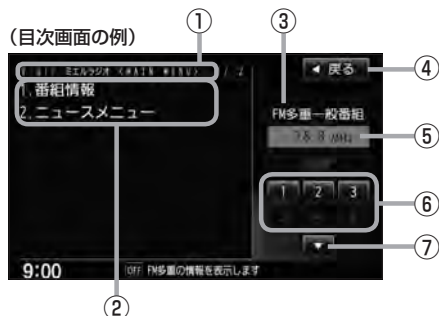
- VICS のサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場合などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろわないに時間がかかることがあります。
- VICS 放送局の情報提供時間は、24 時間です。ただし、メンテナンス作業のために午前 1 時～午前 5 時まででは放送を休止する場合がありますので、この間は、交通情報は受信できません。

一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。

*印…本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

表示について



① ヘッダー文

放送局名、番組名、ページなどを表示します。

② 表示内容

③ 受信中の情報

表示中の情報が一般情報であることを示します。

④ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

⑤ 受信中の周波数

⑥ 表示内容選択ボタン

⑦ ▼ / ▲ ボタン

画面送り／戻しをします。



アドバンス

各ページは、ヘッダー文(1行)と表示内容(全角: 15文字×2行の30文字まで。半角: 31文字×2行の62文字まで)で構成されています。ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。

一般情報の内容(番組)について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。([表示について] 上記)
番組は大きく次の2つに分けられます。

● 連動情報番組(番組情報チャンネル)

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えていきます。

● 独立情報番組(天気予報、ニュース&スポーツ、交通情報、エンターテインメントチャンネルなど)

FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行なう場合もあります。

※番組の名称、数、内容などは、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

一般情報放送局

一般情報放送局(民放FM放送局)にはJFN系列／JFL系列／独立局などがあります。

一般番組情報を受信する設定にしている場合は、現地周辺の最新エリアの放送局を受信します。



アドバンス

- 各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
- 電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。
- 一般情報は、親局の中継局でも受信できます。

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報(VICS)と一般情報(各放送局が独自に製作して放送している文字情報)を表示することができます。

1

MENU をタッチする。

2

情報 → **FM多重** をタッチする。



3

受信する情報を選択する。

■ 交通情報を表示する場合

① **受信番組設定** → **交通情報番組(VICS)** をタッチする。

■ 一般情報を表示する場合

① **受信番組設定** → **一般情報番組** をタッチする。

4

上記手順 3 で選んだ情報を放送している放送局を受信する。

📶 「交通情報／一般情報を選局する」E-20



よく使う放送局は、プリセット(保存)しておく便利です。

📶 「プリセット(保存)する」E-24

情報

5

見たい情報を表示させる。

■ 交通情報を表示する場合

📶 「交通情報(文字情報)／一般情報を見る」E-15

📶 「交通情報(図形情報)を見る」E-17

📶 「緊急情報を見る」E-18

📶 「VICS表示の設定をする」F-32

■ 一般情報を表示する場合

📶 「交通情報(文字情報)／一般情報を見る」E-15

📶 「緊急情報を見る」E-18

情報の消去について

次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のエンジンスイッチを0(ロック)にしたり、受信周波数が変わったり、変えたりした場合に受信した情報が消去されることがあります。
- 渋滞情報保存時間を経過した。(交通情報の場合)
- 受信する情報(交通情報／一般情報)を切り替えた場合、切り替える前の情報は消去されます。(たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報に切り替えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。ただし、レベル3情報については切り替える直前のデータが保持されるため、一定時間の表示は可能です。)

E-14 受信する情報を選ぶ

受信する情報を設定します。

1 **MENU** をタッチする。

2 **情報** → **FM多重** をタッチする。

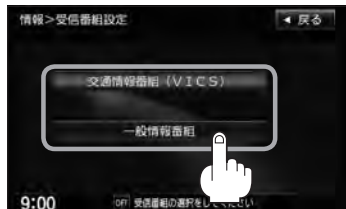


3 **受信番組設定** をタッチする。

：受信番組設定画面が表示されます。



4 受信する情報(**交通情報番組(VICS)** / **一般情報番組**)をタッチする。



5 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。



アドバイス

- 交通情報番組を受信する設定をしているときは、**VICSタイムスタンプ** に、交通情報提供時刻を表示します。一般情報番組を受信する設定をしているときは、**VICSタイムスタンプ** が、一般情報スタンプ(“FM一般”)の表示に変わります。
- 交通情報番組を受信する設定をしているときは、一般情報を放送している放送局を受信しても、一般情報は受信しません。同様に一般情報番組を受信する設定をしているときは、交通情報を放送している放送局(VICS放送局)を受信しても、交通情報は受信しません。
- 交通情報番組を受信する、一般情報番組を受信する設定にただけでは、各情報を表示することはできません。[E-13]「**交通情報／一般情報の操作の流れ**」E-13

1 E-14手順**1**～**4**に従って操作し、受信する情報を設定する。

2 **MENU** をタッチする。

3 **情報** → **FM多重** をタッチする。



4 **文字情報** をタッチする。
：FM多重の目次画面が表示されます。



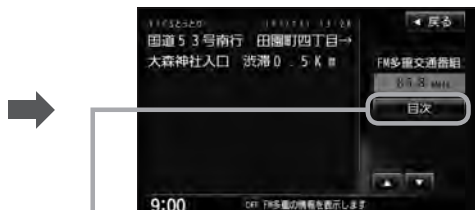
5 見たい情報の番号をタッチする。

※選択画面が続く場合は、**▼** をタッチしてください。

(例)交通情報(文字情報)の目次画面
(“1. 渋滞”を見る場合)



2ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。
※ページ数が表示されない番組もあります。



目次に戻るとき、タッチします。

※一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信中です。”と表示します。目次データが受信できると、目次画面を表示します。

※情報表示中に新しい情報を受信すると、自動的に情報を書きかえます。

6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。



アドバイス

- 一般情報の場合、手順 **1** ～ **3** (E-13) の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組 (E-12) が表示されることがあります。目次データは受信できないが、連動情報番組データを受信できた場合に表示されます。他の番組を見たい場合は、しばらく待ってから **目次** をタッチしてください。
- 表示内容は更新(変更)される場合があります。

1 “交通情報番組(VICS)を受信します” 設定にする。

- ☞ 「受信する情報を選ぶ」 E-14
- ☞ 「交通情報／一般情報を選局する」 E-20

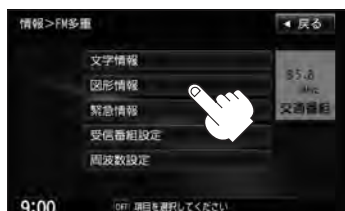
2 **MENU** をタッチする。

3 **情報** → **FM多重** をタッチする。



4 **図形情報** をタッチする。

： FM 多重の目次画面が表示されます。

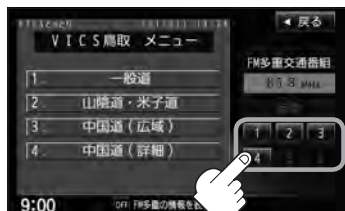


情報

5 見たい情報の番号をタッチする。

選択画面が続く場合は、▼ をタッチしてください。

(例) 図形情報の目次画面



※ 情報表示中に新しい情報を受信すると、自動的に情報を書きかえます。

6 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。



アドバンス

FM 多重の **図形情報** は、**受信番組設定画面** → **一般情報番組** に設定している場合は暗くなります。

E-18 緊急情報を見る

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。

1 E-14手順**1**～**4**に従って操作し、受信する情報を設定する。

2 **MENU** をタッチする。

3 **情報** → **FM多重** をタッチする。



4 **緊急情報** をタッチする。

※情報を受信していないときは、
ボタンは暗くなります。

※情報表示中に新しい情報を受信すると、
自動的に情報を書きかえます。



5 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。
※約15秒後には、緊急情報画面は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、**✕** をタッチして、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報(文字情報/図形情報)表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、**戻る** をタッチすると、FM多重のMENUに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには **📻** E-18に従ってFM多重の **緊急情報** をタッチしてください。



アドバイス

- 緊急情報は、見終わった後も消えません。**📻** E-18に従って **緊急情報** をタッチすると表示されます。
※情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。

📻 「情報の消去について」 E-13

- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、**現在地** / **MENU** / **戻る** をタッチしてください。

交通情報／一般情報を選局する

交通情報を見るには、VICS放送局(「**E-11**」)を受信してください。

また、一般情報を見るには、一般情報放送局(「**E-12**」)を受信してください。選局には、

自動選局、**手動選局**、**エリア選局**の3つの方法があります。



アドバイス

受信した放送局をプリセット(保存)しておくと、後で呼び出すことができます。

「**E-24**」「プリセット(保存)する」E-24

自動選局

自動選局に設定すると、受信中の電波が弱くなった場合、自動的に電波の強い周波数に切り替わります。

1

MENU をタッチする。

2

情報 → **FM多重** をタッチする。



3

周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

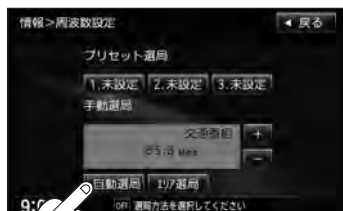


4

自動選局 をタッチする。

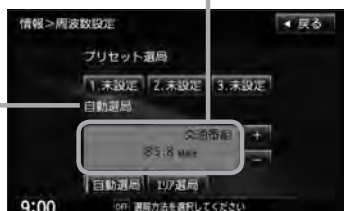
：表示灯が点灯します。

周波数設定画面

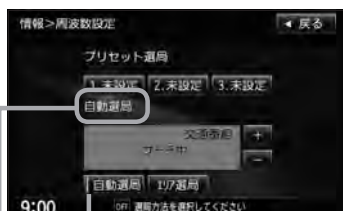


自動選局機能が働いていることを示します。 受信中の放送局名と周波数

サーチ完了



サーチ中



自動選局表示に 選択時表示灯点灯 変わった。

情報

5

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。



アドバイス

放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。電波状況が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局(ⓘ E-22)またはエリア選局(ⓘ E-23)を行なってください。

自動選局を止める

周波数設定画面が“自動選局”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り替わるのを止める)場合は、**自動選局** をタッチして表示灯を消灯し、表示を“手動選局”に変えてください。

手動選局

手動で周波数を合わせることができます。

1

MENU をタッチする。

2

情報 → **FM多重** をタッチする。



3

周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

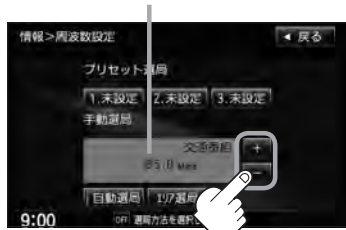


4

+ / **-** をタッチし、
受信したい周波数を表示させる。

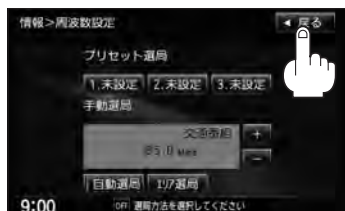
※ **+** をタッチすると、0.1 MHzアップ、1.5秒以上タッチすると始めは0.1 MHzアップし、その後1 MHzずつアップします。
- をタッチすると、0.1 MHzダウン、1.5秒以上タッチすると始めは0.1 MHzダウンし、その後1 MHzずつダウンします。

ここに受信したい周波数を表示させます。



5

戻る をタッチする。



手順 **4** で表示させた周波数に変わります。

6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

エリア選局

現在地周辺のFM放送局リストが表示され、選択した放送局を受信します。



電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなり、受信できない場合があります。その場合は手動選局で周波数を設定してください。

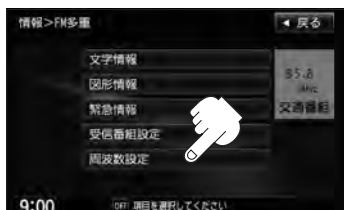
1

MENU をタッチする。



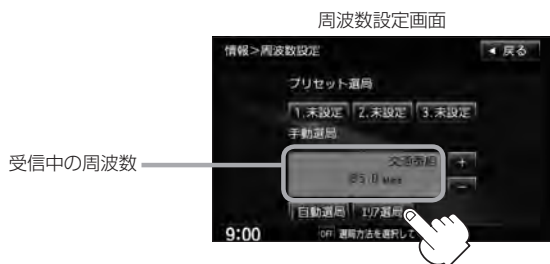
2

情報 ➡ **FM多重** をタッチする。



4

エリア選局 をタッチする。



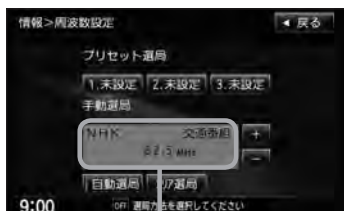
5

受信する放送局を選択し、タッチする。

現在地周辺のFM放送局リスト



これを受信する場合



リストで選んだ放送局を受信します。

6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

放送局を3局までプリセット(保存)できます。

1

プリセットしたい放送局を受信する。
(画面は、周波数設定画面のままにしておきます。)

☞ 「交通情報／一般情報を選局する」E-20



アドバイス

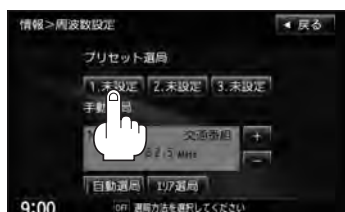
自動選局にしている場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。

☞ 「(自動選局を止める)」E-21

2

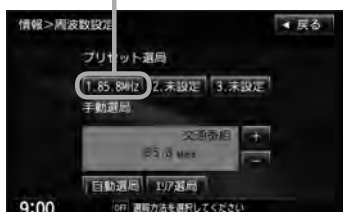
保存する場所(**1.未設定** ／ **2.未設定** ／ **3.未設定**)を選択し、1.5秒以上タッチする。

例 **1.未設定** に保存する場合



1.5秒以上
タッチする

未設定が85.8 MHzに変わります。



3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。



アドバイス

上記手順 **2** で、すでに他の放送局が保存されている場所を選ぶと、保存されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。☞ 「プリセット(保存)の上書きをする」E-26

プリセット(保存)した放送局を呼び出すことができます。

1

MENU をタッチする。

2

情報 → FM多重 をタッチする。

：FM多重画面が表示されます。



3

周波数設定 をタッチする。

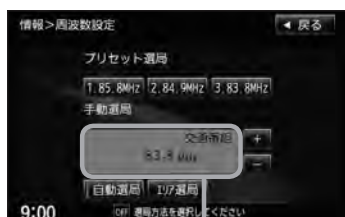
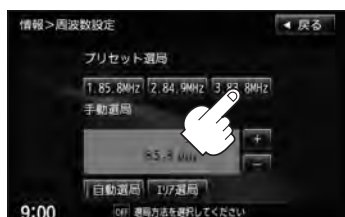
：周波数設定画面が表示されます。



4

呼び出す周波数を選択して、タッチする。

例 **3.83.8MHz** を呼び出す場合



85.8 MHzが83.8 MHzに変わります。

※プリセットを呼び出したときは、手動選局表示になります。

5

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

プリセット(保存)の上書きをする

プリセットした放送局に新しい放送局を上書きすることができます。

1

MENU をタッチする。

2

情報 → **FM多重** をタッチする。



3

周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。



4

新しい放送局を呼び出す。

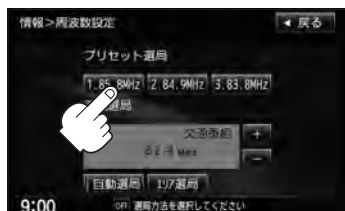
「交通情報／一般情報を選局する」E-20

5

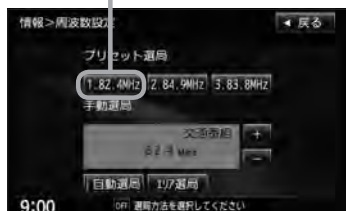
上書きしたい場所を選択し、1.5秒以上タッチする。

例 **1. 85.8MHz** に上書きする場合

85.8 MHzが82.4 MHzが変わります。



→
1.5秒以上
タッチする



6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

走行中の「加速」や「減速」「アイドリング時間」などをGPS衛星の信号をもとに計算し、ドライビングスタイルが環境にやさしく無駄の少ない運転(エコドライブ)ができているか評価して、その情報を確認することができます。

1

MENU をタッチする。

2

情報 → **エコドライブ** をタッチする。

：エコドライブ情報画面が表示されます。

※ 1日の評価時間内の結果をグラフで表示します。

評価レベル……初級で評価した場合、**B**マークを表示

急加速 ………急に加速した回数

急減速 ………急に減速した回数

エコ速度……規定速度以上で走行した時間(法定速度とは異なりますのでご注意ください。)

アイドリング…車両停車時間(一定時間以上の停車をアイドリングとします。)

総合評価……総合評価をA～Eの5段階で判定

※この評価は本機独自の評価です。グラフの数が5つのときはA、4つのときはB、3つのときはC、2つのときはD、1つのときはE評価です。グラフの数が多いほど環境にやさしく、無駄の少ない運転ができていることを意味します。



(例)エコドライブ情報画面



メッセージがスクロールされます。

総合評価をバーで表示



エコドライブ情報画面では

評価履歴を見たり、削除することができます。

☞ E-30、E-31

エコドライブの結果を、グラフにて確認することができます。☞ E-30

情報

3 エコドライブ評価を中止／開始する。

■ エコドライブ評価を開始する場合

エコドライブ評価開始 をタッチする。

：エコドライブ評価を開始します。

※現在地画面を表示させると情報バー左下の

ECO マークを表示します。

(例)エコドライブ情報画面



■ エコドライブ評価を止める場合

エコドライブ評価中止 をタッチする。

：エコドライブ評価を中止します。

※現在地画面を表示させると情報バー左下の

ECO マークが消えます。

(例)エコドライブ情報画面



4 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

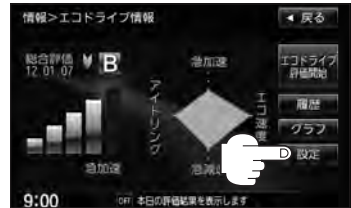
エコドライブ設定をする

1

E-27手順**1**、**2**に従って操作し、**設定**をタッチする。

：エコドライブ設定画面が表示されます。

(例)エコドライブ情報画面



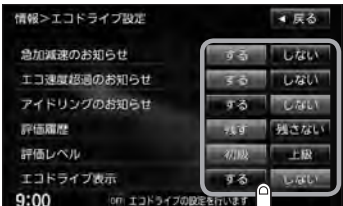
2

急加減速のお知らせ／エコ速度超過のお知らせ／アイドリングのお知らせ(**する** ／ **しない**)、評価履歴(**残す** ／ **残さない**)、エコドライブ表示(**する** ／ **しない**)、評価レベル(**初級** ／ **上級**)の設定を選択し、タッチする。

※評価レベルを変更する場合、評価レベルの変更をしてもいいかどうかのメッセージが表示されるので、**はい** ／ **いいえ** を選択しタッチしてください。

※エコドライブ評価中止時、エコドライブ表示を **する** をタッチした場合、メッセージが表示されるので、メッセージの内容を確認し、**OK** をタッチしてください。

※エコ速度超過のお知らせの **する** をタッチした場合、メッセージが表示されるので、メッセージの内容を確認し **OK** をタッチしてください。



情報

3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**をタッチする。



アドバイス

- 手順**2**でエコドライブ表示を **する** に設定した場合、現在地の地図画面に戻ったとき右画面にエコドライブ情報を表示します。エコドライブ情報の表示を止めたい場合は、エコドライブ表示の **しない** をタッチしてください。
- 手順**2**で評価レベルの **初級** を選択すると、2画面表示またはエコドライブ情報を表示させたとき  マークが表示されます。[] E-32、アドバイス内
- ルート情報／ハイウェイモード表示中はエコドライブ表示を **する** に設定しても右画面にエコドライブ情報は表示されません。[] 「 ルート情報の表示を設定する場合」F-13
- **Quick** → **右画面表示** → **エコドライブ** とタッチして、右画面にエコドライブ情報を表示することもできます。

評価履歴を見る

- 1** E-27の手順**1**、**2**に従って操作し、**履歴**をタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。
今までの評価履歴が最大50件まで日付の新しい順に表示されます。

(例)エコドライブ情報画面



- 2** リストから見たい日時の履歴を選んでタッチする。

：エコドライブ評価履歴の詳細画面が表示されます。

(例)エコドライブ評価履歴画面



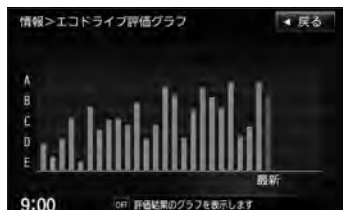
- 3** 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**をタッチする。

グラフ表示で見る

- 1** E-27の手順**1**、**2**に従って操作し、**グラフ**をタッチする。

：グラフ画面が表示されます。
評価グラフは最大30件まで表示されます。

(例)エコドライブ情報画面



- 2** 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**をタッチする。

評価履歴を削除する

- 1** E-27の手順**1**、**2**に従って操作し、**履歴**をタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。

(例)エコドライブ情報画面



- 2** 削除したい履歴を選び、タッチする。

：エコドライブ評価履歴の詳細画面が表示されます。

■ 全履歴を削除する場合

- ① **全削除**をタッチする。

：全ての評価履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので**はい**をタッチします。

(例)エコドライブ評価履歴画面



情報

- 3** **削除**をタッチする。

：選択した評価履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので**はい**をタッチすると履歴を削除し、評価履歴画面に戻ります。

(例)エコドライブ評価履歴の詳細画面



- 4** 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**をタッチする。

エコドライブ情報を設定する



アドバイス

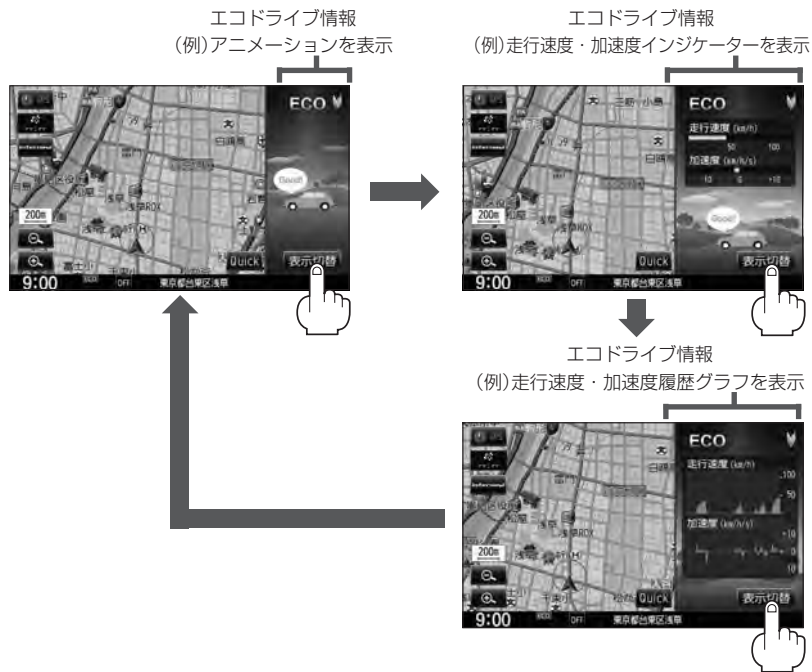
- E-28の手順**3**でエコドライブ評価を開始した場合、走行中に各評価レベルの設定値を超えたときにチャイムを鳴らし、メッセージを表示してお知らせします。
※エコドライブ情報を表示しているときに、チャイムを鳴らしてメッセージを表示します。



- 右画面にエコドライブ情報を表示する設定にすると右画面にアニメーション、走行速度・加速度インジケータまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。表示されたエコドライブ情報は、**表示切替**をタッチして、表示の切り替えをすることができます。ルート案内中などで交差点拡大図などを表示する設定にしている場合は、交差点拡大図などを優先して表示します。

「右画面に地図／情報を表示する」B-30

※エコドライブ評価を開始していない場合は、右画面にエコドライブ情報を表示しません。



- エコドライブ情報は、実際の走行状態を表すものではありません。
- アニメーション、走行速度・加速度インジケータの場合、現在の走行状態によって車の色が変わります。
(水色＝優良、ピンク色＝注意、茶色＝要注意)
- GPSが受信されていない場合は正しい評価をすることができません。
- 評価は1日単位で保存します。
- エコドライブ情報での評価内容は、あくまでも目安です。

internaviに接続して、インターナビが提供する情報を見ることができます。

1

MENU をタッチする。

2

情報 → **internavi 情報** ／ **internavi ドライブ情報**
をタッチする。



3

各操作につきましては、別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編をご覧ください。

E-34 本体情報を見る

地図データのバージョン、本体のシリアル番号、音楽データ容量を見ることができます。

1 **MENU** をタッチする。

2 **情報** → **本体情報** をタッチする。

：本体情報画面が表示されます。

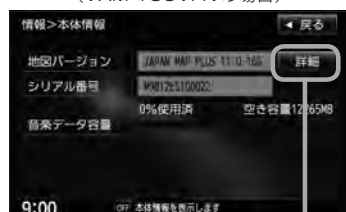
* 印… **詳細** をタッチすると、地図データの詳細を見ることができます。



2-2



本体情報画面
(VXM-135VFNの場合)



*

3 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

F

ナビゲーションの設定

メイン画面／右画面の設定をする	F-2
3D表示の角度を調整する	F-4
地図の色を設定する	F-5
表示項目の設定をする	F-6
ルート案内画面の設定をする	F-10
ランドマーク表示の設定をする	F-23
自車マークの種類を設定する	F-25
現在地(自車)の位置を変更する	F-26
ルート探索条件の設定をする	F-28
VICS表示の設定をする	F-32
情報表示を止める	F-33
レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について	F-33
音声案内の音量調整／詳細設定をする	F-34
平均時速を設定する	F-37
登録地点の編集	F-38
登録地点を並び替える	F-43
自宅／登録地点の地図を呼び出す	F-45
自宅／登録地点を削除する	F-46
SDカードから地点を登録する	F-48
パーソナルHPと同期について	F-50
軌跡を使う	F-51
internavi設定について	F-53

メイン画面／右画面の設定をする

メイン画面または右画面名称の文字サイズ／吹き出し表示／標高地図を表示／地図モードを選ぶことができます。

1

MENU をタッチする。

2

NAVI 設定 → **表示** → **地図表示設定** をタッチする。

：メイン画面用地図設定画面が表示されます。



3

メイン画面または右画面の設定をする。

■ メイン画面の設定をする場合

- ① “メイン画面用地図設定” から変更したい設定項目(**する** / **しない**、 **大** / **小**、 **北向き** / **進行方向** / **3D**)を選択し、タッチする。



※ 3D 表示の角度調整につきましては「**3D 表示の角度を調整する**」F-4 をご覧ください。

■ 右画面の設定をする場合

- ① **▼** を 2 回タッチし“右画面用地図設定”を表示させ、変更したい設定項目(**する** / **しない**、 **大** / **小**、 **北向き** / **進行方向** / **3D**)を選択し、タッチする。



※ 3D 表示の角度調整につきましては「**3D 表示の角度を調整する**」F-4 をご覧ください。

4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

“名称の文字サイズ” について

地図に表示されている名称の文字サイズを替えることができます。

文字サイズ大



文字サイズ小



“吹き出しを表示” について

高速道路の出入口、主要交差点の交差点名を表示することができます。表示は収録されているデータに基づいて行なうため、収録されていない交差点では表示しません。



“標高地図を表示” について

地図の縮尺が5km以上の画面で、詳細な地形地図にする／しないの設定ができます。

“地図モード” について

- 地図表示(方位)を“北方向を上” “進行方向を上” “3D” に設定できます。
地図表示(方位)は、地図画面の **方位** をタッチして切り替えることもできます。
各地図表示の特長については「**設定**」 「地図表示(方位)」を切り替える」B-10をご覧ください。
- 1 ルート探索／複数ルート探索やルート変更をするときに、目的地／経由地／出発地を登録する際の地図は“北方向を上” の地図になります。また、自車マークの位置／方位を修正する際の地図も、“北方向を上” の地図になります。

F-4 3D表示の角度を調整する

メイン画面、右画面で3D表示時に、地図を見下ろす角度を高く設定すると、道路を上空から見下ろす感じで地図が表示され、低く設定すると、道路を水平方向から見る感じで地図が表示されます。3D表示にするには「」 「地図表示(方位)を切り替える」B-10をご覧ください。

1 **MENU** をタッチする。

2 **NAVI設定** → **表示** → **地図表示設定** をタッチする。

：メイン画面用地図設定画面が表示されます。



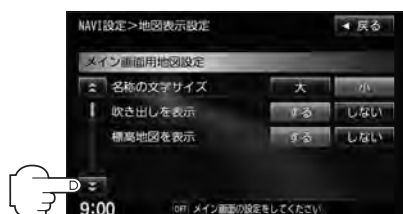
3 メイン画面または右画面の設定をする。

■ **メイン画面の設定をする場合**

①  をタッチする。

■ **右画面の設定をする場合**

①  を3回タッチする。



4  /  をタッチして調整する。

 ：角度を下げます。

 ：角度を上げます。



見下ろし角度が低いとき



見下ろし角度が高いとき



5 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

地図の色を設定する

F-5

平面・3D地図画面時の色(時間運動／昼／夜／スモール運動)、地図切り替え(ノーマル／道路メイン／レトロ)、標高地図の色(季節運動／標準／春／夏／秋／冬)を選択することができます。

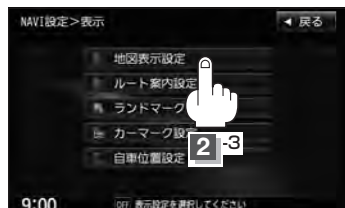
1

MENU をタッチする。

2

NAVI 設定 → **表示** → **地図表示設定** をタッチする。

：メイン画面用地図設定画面が表示されます。



3

▼ を4回タッチし、

“地図色設定”を表示させ、**昼夜切り替え**
(**時間運動**／**昼**／**夜**／**スモール運動**)、
地図切り替え(**ノーマル**／**道路メイン**／**レトロ**)
または**標高地図色**(**季節運動**／**標準**／**春**／
夏／**秋**／**冬**)を選択し、タッチする。

※ **時間運動** を選択した場合は、日付、時間と自車位置を考慮し、地図色を切り替えます。

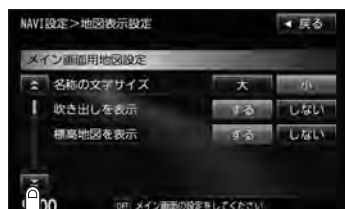
スモール運動 を選択した場合は、車のライトをONにすると夜モードの色に、ライトをOFFにすると昼モードの色に自動的に切り替わります。

ノーマル をタッチした場合は、道路・文字が標準的に表示します。

道路メイン をタッチした場合は、道路を分かりやすく表示します。

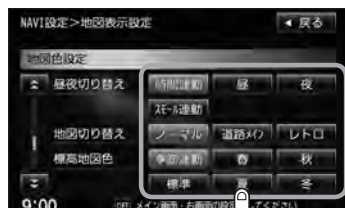
レトロ をタッチした場合は、彩度を落とした落ち着いた色調で表示します。

季節運動 を選択した場合は、GPSからの日付情報をもとに3月～5月は春、6月～8月は夏、9月～11月は秋、12月～2月は冬と自動的に切り替わります。



NAVI
設定

▼ を4回タッチ



4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

表示項目の設定をする

地図画面や情報バーにMAPCODE／AUDIO情報／緯度・経度／登録地点／右画面AVの表示または非表示の設定、地図情報の表示設定を行ないます。

1

MENU をタッチする。

2

NAVI設定 → **表示** → **地図表示設定** をタッチする。

：メイン画面用地図設定画面が表示されます。



3

情報バー表示(MAPCODE／地図情報／AUDIO情報)またはその他(緯度・経度／登録地点／右画面AV)の設定をする。

■ 情報バー表示の設定をする場合

- ① ▼ を5回タッチし“情報バー表示設定”を表示させ、設定項目(**する**／**しない**、**住所名**／**道路名**)を選択し、タッチする。



■ その他の設定をする場合

- ① ▼ を6回タッチし“その他設定”を表示させ、設定項目(**する**／**しない**)を選択し、タッチする。



4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

“MAPCODEを表示”について

情報バー(現在地表示時は除く)に、マップコードを表示することができます。



“地図情報を表示”について

- 情報バーの表示を住所名または道路名のどちらを表示させるか選ぶことができます。
- 道路名表示ができない場合は周辺の住所を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。

道路名を表示する場合



“AUDIO 情報を表示”について

現在地表示時に、情報バーに再生中の下記内容を表示することができます。

※ CD / MP3 / WMA、SD、USB、Music Rack、iPodを再生している場合は曲名を、FM / AMを再生している場合は周波数と放送局名を、Digital TVを選択している場合は放送局名、DVDビデオを再生している場合はタイトル／チャプター番号を表示します。また、再生しているモードのアイコンが表示されます。各アイコンにつきましては「**設定**」メニューの「地図画面の見かた」B-8をご覧ください。

曲名を表示する場合



“緯度・経度を表示”について

地図画面(現在地表示時は除く)に、緯度・経度を表示することができます。



“登録地点を表示”について

しない にすると、一時的に地図上から登録地点マークを消すことができます。



登録地点マーク

“右画面AVを表示”について

- ナビ画面とオーディオ画面を左右に分割して同時に表示することができます。
- Quick MENUから設定することもできます。
☐ 「☒ 右画面にオーディオ画面を表示する場合」 B-31
- 右画面AVのときも、画面の(◀◀) / (▶▶)(トラック/選択/スキップ)で早送り/早戻しをしたり、好きなトラックや放送局を選んだり、▼ / ▲ (VOL)で音量調整をすることができます。
- REC(録音)中でも右画面AV表示にすることができます。
- 右画面AV(ナビ+DVD)の場合、DVDの初期設定でアスペクト比を“16:9”に設定していても、その比率で表示されません。

☐ ナビ+CDの場合☐ ナビ+ Music Rackの場合☐ ナビ+SDの場合☐ ナビ+USBの場合☐ ナビ+ iPodの場合☐ ナビ+ DVDの場合

：iPodビデオの場合、走行中は音声のみとなります。

※走行中は音声のみとなります。

☐ ナビ+ AM / FMの場合

☐ ナビ+ VTRの場合


※走行中は音声のみとなります。

☐ ナビ+ Digital TVの場合


※走行中は音声のみとなります。

ルート案内画面の設定をする

ルート案内時に表示する内容を設定します。

(全ルート／交差点情報／ルート色／ETCレーン／ルート情報／ハイウェイモード／JCTビュー／交差点拡大図／リアル3D／方面看板／AV画面中の案内割込み／右画面AV中の案内割込み／盗難多発地点／目的地方向)

1

MENU をタッチする。

2

NAVI 設定 → **表示** → **ルート案内設定** をタッチする。

：ルート案内の設定画面が表示されます。



3

設定する項目を選択しタッチする。

- | | |
|---|--|
| ☐ 全ルートの表示……………F-10 | ☐ 交差点拡大図の表示……………F-16 |
| ☐ 交差点情報の表示……………F-11 | ☐ リアル3D表示……………F-17 |
| ☐ ルート色の表示……………F-11 | ☐ 方面看板の表示……………F-18 |
| ☐ ETCレーンの表示……………F-12 | ☐ AV画面中の案内割込み……………F-19 |
| ☐ ルート情報の表示……………F-13 | ☐ 右画面AV中の案内割込み……………F-20 |
| ☐ ハイウェイモードの表示……………F-13 | ☐ 盗難多発地点案内……………F-21 |
| ☐ JCTビューの表示……………F-15 | ☐ 目的地方向を表示……………F-22 |

■ 全ルートの表示を設定する場合

ルート探索後に全ルートを表示するかしないかの設定をします。

① 設定(**する**／**しない**)を選択してタッチする。

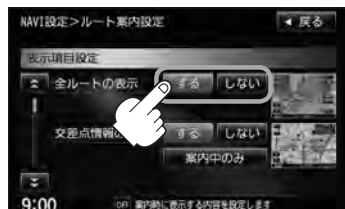
☐ **する** をタッチしたとき

：ルート探索終了後、全ルートを表示します。

☐ **しない** をタッチしたとき

：ルート探索終了後、全ルートを表示しません。

※複数ルート探索終了後は全ルート表示となります。



■ 交差点情報の表示を設定する場合

交差点情報を表示するかしないかの設定をします。

- ① 設定(**する** / **しない** / **案内中のみ**)を選択してタッチする。

- ☐ **する** をタッチしたとき

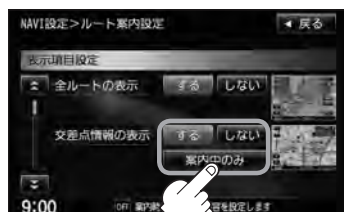
：走行中は常に交差点情報を表示します。

- ☐ **しない** をタッチしたとき

：交差点情報を表示しません。

- ☐ **案内中のみ** をタッチしたとき

：ルート案内時のみ交差点情報を表示します。



- 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。)
 - ※次の交差点が10 km以上の場合は交差点情報マークに“みちなり”と表示されます。
- **する** / **案内中のみ** に設定している場合、ルート案内時に曲がる方向を黄色の矢印で表示します。
- 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にその交差点までの距離とレーンガイドを表示します。



■ ルート色の表示を設定する場合

設定ルートの色を変えることができます。

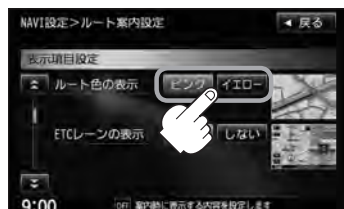
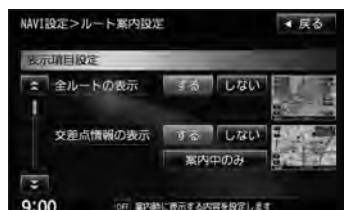
- ①  をタッチし“ルート色の表示”を表示させ、設定(**ピンク** / **イエロー**)を選択し、タッチする。

- ☐ **ピンク** をタッチしたとき

：設定ルートの色をピンクで表示します。

- ☐ **イエロー** をタッチしたとき

：設定ルートの色をイエローで表示します。



アドバイス

設定ルートの色は **ピンク** / **イエロー** のどちらかを選んだ場合も、有料道路は青色になります。

ルート案内画面の設定をする

■ ETCレーンの表示を設定する場合

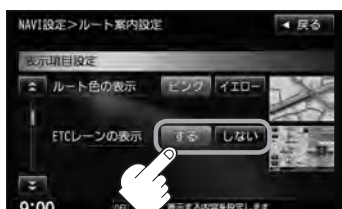
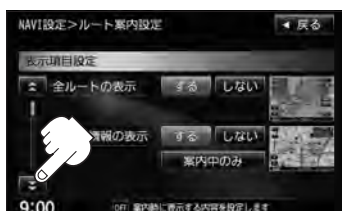
- ①  をタッチし“ETCレーンの表示”を表示させ、設定(**する** / **しない**)を選択してタッチする。

- **する** をタッチしたとき

：料金所の手前でETCレーンを表示します。

- **しない** をタッチしたとき

：ETCレーンを表示しません。



アドバイス

- ETCレーン表示のとき  をタッチすると、一時的に消すことができます。

もう一度表示したい場合は  をタッチしてください。

- ETCレーン表示は、ETC車載器未接続時でも表示されます。

- 表示は地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、

・データが収録されていないETCレーンでは、ETCレーン表示はしません。

・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ETCレーン表示など)が実際とは異なる場合がありますのでご注意ください。

ETCレーン表示(例)



■ ルート情報の表示を設定する場合

ルート情報の表示をするかしないかの設定をします。

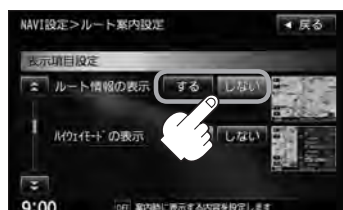
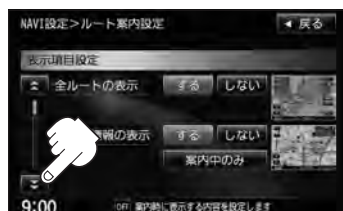
- ①  を2回タッチし“ルート情報の表示”を表示させ、設定(**する** / **しない**)を選択してタッチする。

- **する** をタッチしたとき

：ルート案内時、ルート情報を表示します。

- **しない** をタッチしたとき

：ルート情報を表示しません。



■ ハイウェイモードの表示を設定する場合

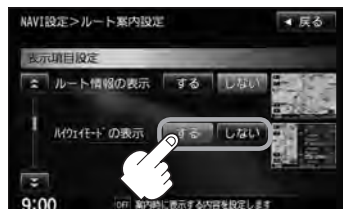
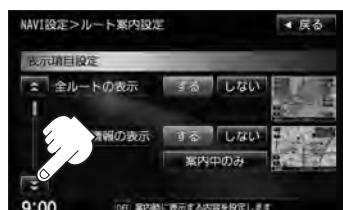
- ①  を2回タッチし“ハイウェイモードの表示”を表示させ、設定(**する** / **しない**)を選択してタッチする。

- **する** をタッチしたとき

：高速道路／一般有料道路走行時に情報を表示します。

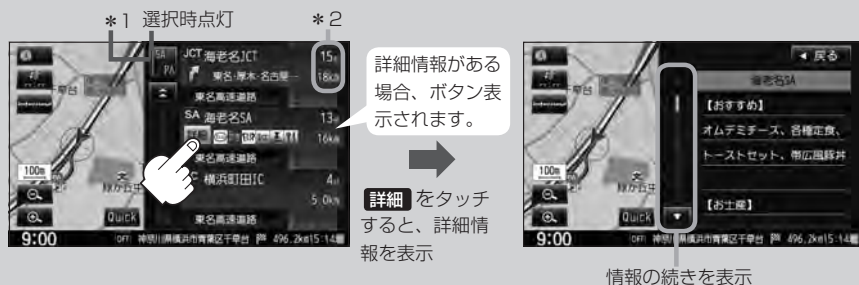
- **しない** をタッチしたとき

：情報を表示しません。



ルート案内画面の設定をする

- “ルート情報の表示” を **する** に選択すると、ルート探索をしてルート案内に従って走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離、高速道路／一般有料道路の各区間ごとの料金や情報、到着時間などを表示します。
- “ルート情報の表示” を **する** に選択した場合、ルート情報はルート案内時とデモ走行時に表示します。
- “ルート情報の表示” を **する** に選択すると、高速道路／一般有料道路の情報も表示する設定になるため、“ハイウェイモードの表示” の **する** / **しない** は選択できなくなります。
- “ハイウェイモードの表示” を **する** に設定にしても、ルートを引いていないと表示されません。
- Quick MENUから設定することもできます。[F]「右画面に地図／情報を表示する」B-30
- 停車中に **詳細** をタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。（探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。）走行中は詳細情報は表示できません。（**詳細** は選択できません。）



- * 1 印…ルート案内中に高速道路または有料道路を走行中 **SA/PA** をタッチすると、サービスエリア・パーキングエリアのみルート情報を表示します。
再度 **SA/PA** をタッチするともとの情報に戻ります。
 - * 2 印…ルート情報／ハイウェイモード表示に経由地や各ポイントなどへの到着時間と距離を表示します。
- ※探索したルートに高速道路または有料道路がある場合でもその高速道路または有料道路にサービスエリアまたはパーキングエリアがないときは選択することができません。
- VICS 情報を受信している場合、その区間の渋滞状況や VICS 情報マークを表示します。
[F]「**マーク一覧表**」E-11

この区間の渋滞状況を色で表示します。
赤：渋滞 橙：混雑 緑：渋滞なし

VICS 情報マーク



■ JCTビューの表示を設定する場合

JCTビューの表示をするかしないかの設定をします。

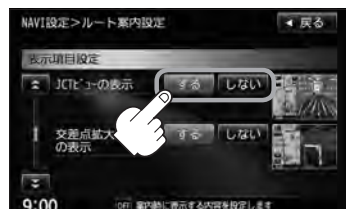
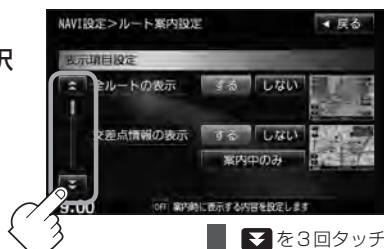
- ①  を3回タッチし“JCTビューの表示”を表示させ、設定(**する** / **しない**)を選択してタッチする。

- ☐ **する** をタッチしたとき

: JCTビューを表示します。

- ☐ **しない** をタッチしたとき

: JCTビューを表示しません。



- 高速道路や都市高速道路のJCT(ジャンクション)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(JCTビュー)を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面に戻ります。

- JCTビュー表示のとき  をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  をタッチしてください。

- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、

・データが収録されていない分岐点では、JCTビューはしません。

・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

- 地図ソフトでは、JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

(例)JCTビュー表示



ルート案内画面の設定をする

■ 交差点拡大図の表示を設定する場合

交差点拡大図を表示するかしないかの設定をします。

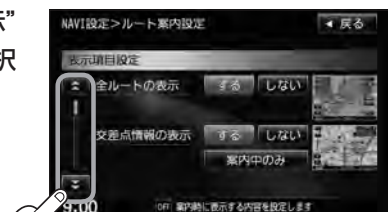
- ①  を3回タッチし“交差点拡大図の表示”を表示させ、設定(**する** / **しない**)を選択してタッチする。

- ☐ **する** をタッチしたとき

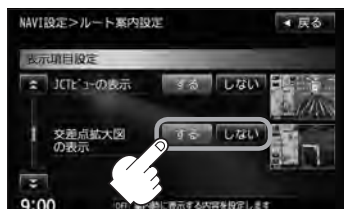
：交差点拡大図を表示します。

- ☐ **しない** をタッチしたとき

：交差点拡大図を表示しません。

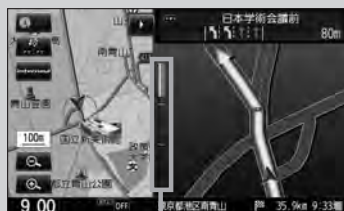


 を3回タッチ



- 主要な交差点に近づくとき、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に動きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は動きません。
- 交差点拡大図表示のとき  をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  をタッチしてください。

(例) 交差点拡大表示



※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
 - ・データが収録されていない交差点では、交差点拡大表示はしません。
 - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

■ リアル3Dの表示を設定する場合

リアル3D交差点を表示するかしないかの設定をします。

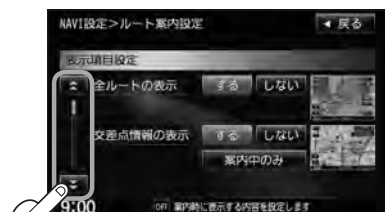
- ①  を4回タッチし“リアル3D表示”を表示させ、設定(する／しない)を選択してタッチする。

- ☐ **する** をタッチしたとき

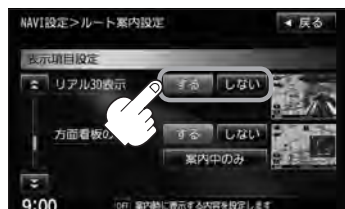
：リアル3D交差点を表示します。

- ☐ **しない** をタッチしたとき

：リアル3D交差点を表示しません。



 を4回タッチ



- ルート案内時、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京23区、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。
-  をタッチすると、リアル3D交差点表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  をタッチしてください。



ルート案内画面の設定をする

■ 方面看板の表示を設定する場合

方面看板を表示するかどうかの設定をします。

- ①  を4回タッチし“方面看板の表示”を表示させ、設定(**する** / **しない** / **案内中のみ表示**)を選択してタッチする。

- ☐ **する** をタッチしたとき

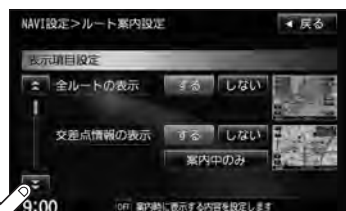
：走行中は常に表示します。

- ☐ **しない** をタッチしたとき

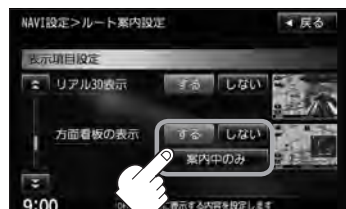
：方面看板を表示しません。

- ☐ **案内中のみ** をタッチしたとき

：ルート案内時のみ表示します。



 を4回タッチ



- 全国の主要交差点の国道をはじめとした一般道の行き先案内を示す方面看板(案内標識)が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- 方面看板表示は交差点の約1 km手前で表示され、案内ポイントに近付くと約150 m手前で交差点拡大表示に切り替わります。

(例) 方面看板表示



- 交差点までに距離がない(約150 m未満の場合)は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。
- **する** / **案内中のみ** に設定している場合、ルート案内時に進む方向を黄色の矢印で表示します。
-  をタッチすると、方面看板表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は  をタッチしてください。

■ AV画面中の案内割込みを設定する場合

AV画面表示中に右折または左折などの情報がある場合、ナビゲーション画面に切り替わりルート案内をするかしないかの設定をします。

- ①  を5回タッチし“AV画面中の案内割込み”を表示させ、設定(**する** / **しない**)を選択してタッチする。

□ **する** をタッチしたとき

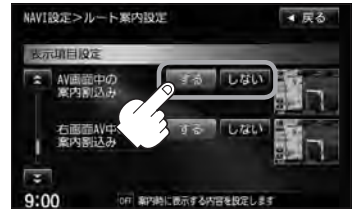
：AV画面表示中に右折や左折などの情報がある場合、ナビゲーション画面に切り替わりルート案内をします。ルート案内終了後、AV画面に戻ります。

□ **しない** をタッチしたとき

：案内割込みが発生しても、ナビゲーション画面に切り替わりません。



↓  を5回タッチ



アドバイス

- AV画面中の案内割込みを **する** に設定しているとき、AV画面表示中に、右折や左折などの案内割込みが発生しても、AV画面を操作している場合はNAVI画面に切り替わりません。
- AV画面中の案内割込みを **する** に設定しているとき、NAVI画面に切り替わった際にNAVI画面を操作すると、AV画面には戻りません。

ルート案内画面の設定をする

■ 右画面 AV 中の案内割込みを設定する場合

右画面表示中に右折または左折などの情報がある場合、ナビゲーション画面に切り替わりルート案内するかしないかの設定をします。

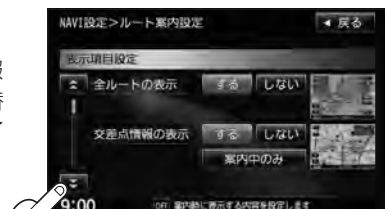
- ①  を 5 回タッチし “右画面 AV 中の案内割込み” を表示させ、設定(**する** / **しない**)を選択してタッチする。

□ **する** をタッチしたとき

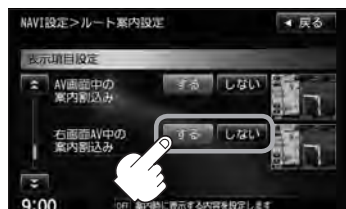
：右画面 AV 表示中に右折や左折などの情報がある場合、ナビゲーション画面に切り替わりルート案内をします。ルート案内終了後、右画面 AV 表示に戻ります。

□ **しない** をタッチしたとき

：案内割込みが発生しても、ナビゲーション画面に切り替わりません。



↓  を 5 回タッチ



アドバイス

- 右画面 AV 表示(B-30、F-6)に設定している場合、ルート案内中にルート案内画面(ルート情報/ハイウェイモード/交差点情報/方面看板/JCT(ジャンクション)ビュー/リアル3D/交差点拡大図/ETCレーン表示)を割り込ませて表示することができます。
- 右画面に AV(オーディオ画面)を表示する設定は、下記ページをご覧ください。

 「**■ 右画面にオーディオ画面を表示する場合**」B-31

 「表示項目の設定をする」F-6

■ 盗難多発地点案内を設定する場合

地図上に盗難多発地点を表示するかしないかの設定をします。

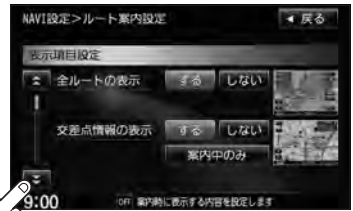
- ①  を6回タッチし“盗難多発地点案内”を表示させ、設定(する／しない)を選択してタッチする。

□ **する** をタッチしたとき

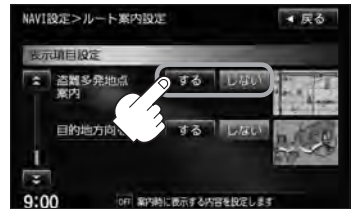
：地図上に盗難多発地点( マーク)を表示します。

□ **しない** をタッチしたとき

：地図上に盗難多発地点( マーク)を表示しません。



↓  を6回タッチ



- **する** を選択した場合は、地図画面で画面をタッチし地図をスクロールさせて マークにカーソル(-|-)を合わせると、盗難多発地点の詳細情報を見ることができます。

※ マークは地図の縮尺スケールが200 m以下で表示されます。

 「地図を拡大／縮小する」B-14



スクロールし、 マークに合わせる。

設定 を
タッチする。

施設詳細 を
タッチする。

：過去に盗難があった地点の
情報が表示されます。



アドバース

- 盗難多発地点は青森県、岩手県、宮城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県に適用しています。
- 盗難多発地点の マークの表示は3段階で表示しています。最も盗難の危険が高い場合は赤色、次に盗難の危険が高い場合は黄色、盗難の危険が低い場合は青色で表示しています。(各府県によって基準は異なります。)
- 盗難多発地点を目的地に設定した場合、ルート探索前に“目的地付近で車上ねらい等多発しています。ご注意ください。”というメッセージと音声の後にルート探索を開始します。目的地付近を走行すると“目的地付近で車上ねらい等多発しています。ご注意ください。”というメッセージと音声でお知らせします。
- 3D表示では マークの表示はされますが、地図画面上に“車上ねらい多発地点”は表示されません。また、**設定** をタッチして詳細情報を確認することもできません。詳細情報を確認したい場合は、地図表示を切り替えてください。

 「地図表示(方位)を切り替える」B-10

ルート案内画面の設定をする

■ 目的地方向表示を設定する場合

自車マークから目的地まで赤い直線で表示するかしないかの設定をします。

- ①  を6回タッチし“目的地方向を表示”を表示させ、設定(**する** / **しない**)を選択してタッチする。

□ **する** をタッチしたとき

: 自車マークから目的地まで直線で表示します。

□ **しない** をタッチしたとき

: 自車マークから目的地まで直線で表示しません。



4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

特定の施設を探したいとき、または道しるべとして利用したいときなどは、各施設を地図上にマークで表示(ランドマーク表示・最大300件)させることができます。

1

MENU をタッチする

2

NAVI 設定 → **表示** をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。



3

ランドマーク設定 をタッチする。

：ランドマーク設定画面が表示されます。



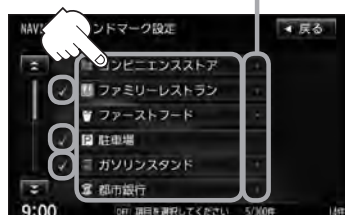
4

リストから表示したいジャンルを選んでタッチする。

：詳細施設が表示されます。

※ランドマーク名横に▶マーク(詳細施設)がない場合は、手順 **6** (P. F-24)へ進んでください。

詳細施設がある場合は
▶マークが表示されます。



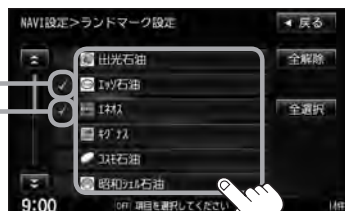
マーク(✓印)された数
ランドマークが表示できる数
(300件)

5

リストから表示したい詳細施設を選んでタッチする。

：選択した施設にマーク(✓印)が付きます。

全選択 をタッチすると全施設にマーク(✓印)が付きます。



マーク(✓印)

6

戻る をタッチする。

：選択したジャンルにマーク(✓印)が付きます。

■ マークの表示を止める場合

- ☐ **駐車場、トイレ、道の駅** の表示を止めるとき

手順 **4** (☞ F-23) で再度ボタンをタッチしてマーク(✓印)を消します。

- ☐ **その他のジャンルの表示を止めるとき**

手順 **4** (☞ F-23) でジャンルをタッチし、手順 **5** (☞ F-23) で詳細施設をタッチしてマーク(✓印)を消します。

※全解除したい場合は、**全解除** をタッチします。

7

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

- 縮尺スケールが1km以上の場合、ランドマークは表示されません。

☞ 「地図を拡大／縮小する」B-14

- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。不要な施設は表示をやめることをおすすめします。

- ランドマークにカーソル(→)を合わせると、地図画面上に施設名が表示されます。

設定 をタッチして設定MENUを表示させ、**施設詳細** をタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。

- 施設に電話番号が収録されている場合 **電話する** が表示されます。

電話する をタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(この機能を使用するには Bluetooth 対応の携帯電話を接続する必要があります。)

※携帯電話を接続(登録)していない場合、**電話する** は選択できません。(ボタンは暗くなります) ☞ S-5



(例) 詳細情報画面



自車マークの種類を設定する

F-25

自車マーク種類を選ぶことができます。

1

MENU をタッチする。

2

NAVI 設定 → **表示** をタッチする。

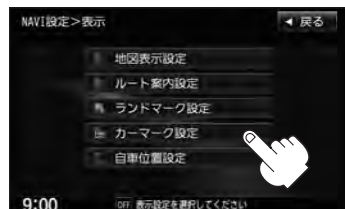
：表示設定画面が表示されます。



3

カーマーク設定 をタッチする。

：カーマーク設定画面が表示されます。



4

マークの種類(**エスロク** / **Nコロ** / **バイク** / **ジェット** / **ペンギン** / **矢印**)を選択し、タッチする。



NAVI
設定

5

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

現在地(自車)の位置を変更する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地(自車)マークの位置／角度が実際の車の位置／角度とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地(自車)マークの位置／角度が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。

- 1 地図をスクロールし、自車マークを表示する場所にカーソル(—|—)を合わせる。



- 2 **MENU** をタッチする。

- 3 **NAVI設定** → **表示** をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。



- 4 **自車位置設定** をタッチする。

：自車位置設定(位置)画面が表示されます。



5

カーソル(—|—)の位置を確認し、必要であれば画面をタッチして修正する。



6

セット をタッチする。

：自車位置設定(角度)画面になります。

最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができます。

カーソル(—|—)

6

7

矢印をタッチして、現在地(自車)マークの角度を修正し、**セット** をタッチする。

：修正した現在地の地図画面が表示されます。

進行方向



最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができます。

7-1

7-2



アドバイス

- 現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地(自車)マークの位置／角度がまちがっている場合は、必ず修正してください。
- 現在地(自車)マークの位置／角度を修正する際の地図は“北方向を上”の地図になります。
- GPSを受信すると、受信した位置を表示します。
- 地図画面をスクロールさせるには「**地図スクロール(地図を動かす)**」B-11をご覧ください。

ルート探索条件の設定をする

ルートを探査する条件を変更することができます。変更後の条件で探索します。

1

MENU をタッチする。

2

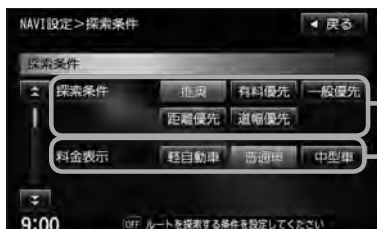
NAVI 設定 → **探索条件** をタッチする。

：探索条件の設定画面が表示されます。



3

探索条件を選び、タッチする。



探索する条件を設定します。

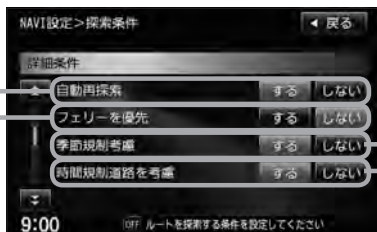
車種別に有料道路料金表示を設定します。

▼ をタッチ

▲ をタッチ

自動再探索する／しないを設定します。

フェリーを優先する／しないを設定します。



季節規制考慮する／しないを設定します。

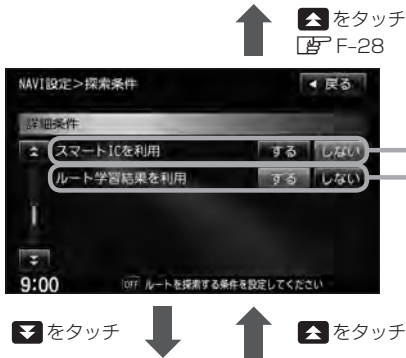
時間規制／曜日規制を考慮する／しないを設定します。

- 祝祭日指定の時間規制のある道路は、一年中規制があるものとしてルート探索します。

- 実際の規制とは異なる場合がありますので、実際の交通規制に従って走行してください。

▼ をタッチ

☞ F-29

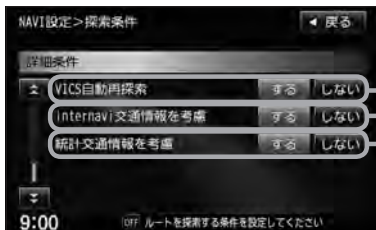


利用できるスマートIC(SA/PAなどから一般道に入り可能なETC専用のIC)を利用する／しないを設定します。

過去の交通状況データや自車の走行履歴などをもとにしたルート学習結果を利用する／しないを設定します。

※ **距離優先** を選択している場合は、ルート学習結果を考慮しない場合があります。

■ VXM-135VFNiの場合



VICS情報をもとにVICs自動再探索する／しないを設定します。

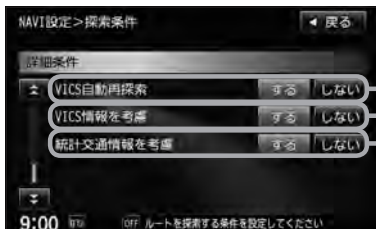
※ internavi交通情報を考慮“しない”に設定するとボタンが暗くなり選択できなくなります。

※ FM VICSのみの場合は、規制による自動探索は行ないますが、渋滞による自動探索は行ないません。

internavi交通情報をもとに渋滞や交通規制を考慮する／しないを設定します。

過去の渋滞統計データをもとに統計情報を考慮する／しないを設定します。

■ VXM-135VFNの場合



VICS情報をもとにVICs自動再探索する／しないを設定します。

※ VICS情報を考慮“しない”に設定するとボタンが暗くなり選択できなくなります。

※ FM VICSは、規制による自動探索は行ないますが、渋滞による自動探索は行ないません。

VICS情報をもとに渋滞や交通規制を考慮する／しないを設定します。

過去の渋滞統計データをもとに統計情報を考慮する／しないを設定します。

4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**をタッチする。



- 手順 **3** (F-28) で自動再探索を **する** に設定している場合、ルート案内中に探索条件を変更し、**現在地** / **戻る** をタッチすると、変更した探索条件で再探索を開始します。
- 探索条件で **一般優先** を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。また、**有料優先** を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をしないこともあります。**道幅優先** を選択している場合でも細い道路を探索することもあります。
- **推奨**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**道幅優先** は、いずれか1つ設定できます。
- フェリーを優先 **する** 設定にしているでも、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- フェリーを優先する設定にしているでも、フェリー航路を使用しない場合もあります。
- ここで設定した探索条件は、次に行なうルート案内探索の探索条件になります。

ルート探索条件の設定をする



アドバイス

料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引には対応していません。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、一般有料道路がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、一部の一般有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行なっても、料金は表示されません。
- 料金区間が2つ以上にまたがるとき、1つ目の料金所を通過して次の料金区間を走行していても、料金表示は2つの区間の合計値のままです。1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行なうと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行なった場合は、料金は表示されず「――円」になります。(ルートの出発地／目的地が高速(有料)道路上にあるときも、料金の表示は「――円」になります。)
- “〇〇IC”を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路／有料道路の料金は表示されない(――円)場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行なわない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- ルート情報画面、ルート詳細情報画面、全ルート表示画面では出発地点から目的地地点までのルートに含まれる有料道路の合計料金を表示します。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は「――円」または実際の料金と異なる場合があります。

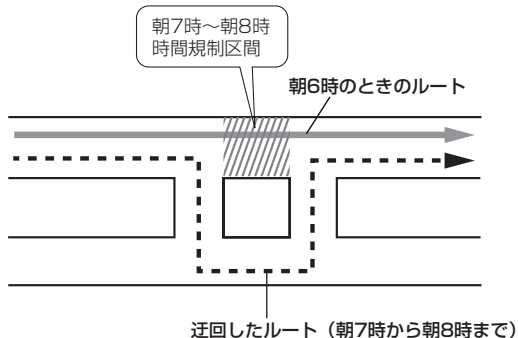
スマートICについて

- スマートICとは、高速道路の本線やSA・PAから乗り降りができるように設置されたETC搭載車両専用のインターチェンジ(IC)のことです。
 - 営業時間、営業期間、出入り方向などを考慮したルート探索は行なっていますが、対象車種を考慮したルート探索は行なっていません。(営業時間、営業期間は変更される場合がありますのでご注意ください。)
- ※ ETCを搭載していない車両は通行できません。
- ※ 通行可能車両、通行可能時間などが制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。

時間規制道路を考慮について

例) 下記斜線部分が朝7時から朝8時まで時間規制がある場合、規制を考慮したルート探索をします。

※ ルート探索した時間が朝6時のときは、迂回しないルートを探しますが、実際に運転されていて朝7時を過ぎると、自動的に再探索され迂回するルートに変わります。





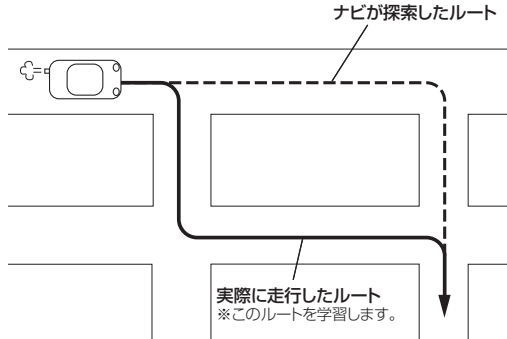
アドバイス

ルート学習結果について

ルート案内中に探索したルートを外れて他のルートを何度か走行した場合、そのルートを学習します。

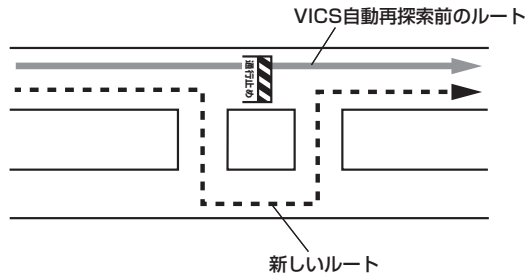
※探索したルートが渋滞している場合、ルート学習結果は考慮されません。

※ルート学習結果を初期化するには「「データを初期化(消去)する」G-28をご覧ください。



VICS 自動再探索・統計交通情報を考慮について

- VICS 情報を考慮“する”は通行止めなどを考慮したルート探索となります。
- VICS 情報を考慮“する”、VICS 自動再探索“する”に設定しても、VICS 情報を受信できていない場合は規制を考慮するルート探索や VICS 自動再探索はされません。
- 統計交通情報を考慮“する”に設定すると本機に収録されている季節・曜日・大型連休・時間などをパターン化した過去の VICS 渋滞統計データをもとにルート探索を行なうため、突発的な事故・工事・規制などによる交通状況の急な変化には考慮されない場合があります。
- 探索されたルートは必ずしも渋滞区間を含まないルートになるとは限りません。



VICS 表示の設定をする

地図画面に交通情報(レベル3)を表示する道路や表示する項目の設定をすることができます。

☞「交通情報(VICS 情報)について」E-7

1

MENU をタッチする。

2

NAVI 設定 → **VICS** をタッチする。

：VICS 表示設定画面が表示されます。



3

表示したい項目(**規制**、**駐車場**、**渋滞無し**、**渋滞混雑**)をタッチする。

※表示灯を点灯／消灯するたびに、マークや矢印の表示／非表示が切り替わります。



4

表示したい道路(**一般道**／**有料道**)をタッチする。

一般道 …一般道路に対し交通情報を表示します。

有料道 …有料道路に対し交通情報を表示します。



5

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

情報表示を止める

F-32の手順**3**の設定画面で、表示を止めたい項目(**規制**、**駐車場**、**渋滞無し**、**渋滞混雑**)、F-32の手順**4**で表示を止めたい道路(**一般道**、**有料道**)をタッチし、表示灯を消灯させます。



アドバイス

- 表示したい項目の表示灯を点灯させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- 情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数秒かかることがあります。
- レベル3表示は、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面に交通情報(レベル3)を表示する場合は、交通情報(VICIS)を受信する設定にし、VICIS放送局(**E-11**)を受信してください。
☐ 「受信する情報を選ぶ」 E-14
☐ 「交通情報／一般情報を選局する」 E-20

レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について

1

手順**3**(**E-11** F-32)または手順**4**(**E-11** F-32)で、**点滅**をタッチして、表示灯を点灯させると、レベル3の矢印表示が点滅します。

※もう一度 **点滅** をタッチして表示灯を消灯させると、矢印は点滅しません。



NAV
設定

2

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地**をタッチする。

音声案内の音量調整／詳細設定をする

ルート案内時の音声案内の音量調整や合流案内／踏み切り案内／専用レーン案内／高速走行時の音声切替／VICS案内のお知らせの設定をすることができます。

1

MENU をタッチする。

2

NAVI 設定 → **音声案内** をタッチする。

：音声案内画面が表示されます。

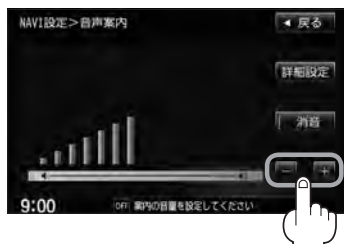


3

■ 音声案内の音量調整をする場合

- ① **－**／**＋** をタッチして、
お好みの音量に調整する。

：調整時に“この音量でご案内します”と選択した音量で音声がかかります。



■ 音声案内を止める場合

- ① **消音** をタッチする。

：音声での案内は行ないません。

※音声を出したい場合は、もう一度 **消音** をタッチしてください。



アドバイス

- 音声案内は前側の右スピーカーから出力されます。
- ルート案内時に音声案内をもう一度聞きたい場合や、次の分岐点の情報も聞きたい場合は、**現在地** をタッチすると、音声案内を聞くことができます。上記手順 **3** で **消音** を選択している場合、**現在地** をタッチしても音声案内を聞くことはできません。

■ 合流案内／踏み切り案内の設定をする場合

高速道路で合流地点が近くなった際の音声案内や踏み切りが近くなった際の音声案内の設定を変えることができます。

- ① **詳細設定** をタッチし、詳細設定画面を表示させ、合流案内／踏み切り案内の設定(**常時** ／ **案内中** ／ **なし**)を選択してタッチする。

- **常時** をタッチしたとき

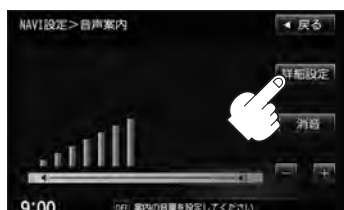
：ルートを設定していないときでも音声案内をします。

- **案内中** をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。

- **なし** をタッチしたとき

：音声案内を止めます。



■ 専用レーン案内の設定をする場合

ルート案内中に、右折専用道路または左折専用道路がある場合、音声で知らせる／知らせないを設定することができます。

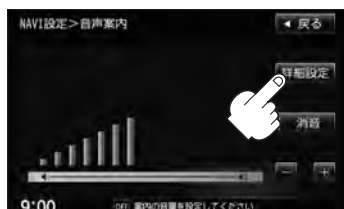
- ① **詳細設定** をタッチし、詳細設定画面を表示させ、専用レーン案内の設定(**ON** ／ **OFF**)を選択してタッチする。

- **ON** をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。

- **OFF** をタッチしたとき

：音声案内を止めます。



■ 高速走行時の音声切替の設定をする場合

高速走行時の音声案内の音量を自動で設定することができます。

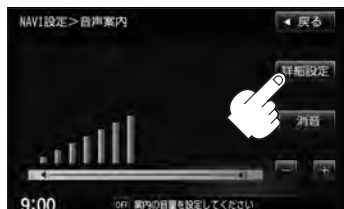
- ① **詳細設定** をタッチし、詳細設定画面を表示させ、高速走行時の音声切替の設定(**ON** / **OFF**)を選択してタッチする。

- **ON** をタッチしたとき

：高速走行中に自動で音量を上げます。

- **OFF** をタッチしたとき

：高速走行時に自動で音量は変わりません。



■ VICS案内の設定をする場合

発生した渋滞や交通規制をお知らせする音声案内の設定をすることができます。

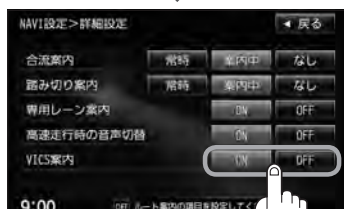
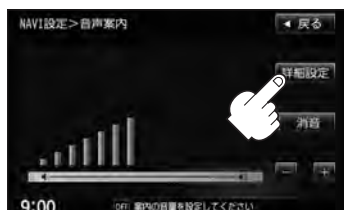
- ① **詳細設定** をタッチし、詳細設定画面を表示させ、VICS案内の設定(**ON** / **OFF**)を選択してタッチする。

- **ON** をタッチしたとき

：渋滞／規制情報がある場合に音声案内をします。

- **OFF** をタッチしたとき

：情報がある場合でも音声案内しません。



VICS 情報を受信できない場合などは、VICS案内の **ON** を選択していても、渋滞／規制情報を音声案内しない場合があります。

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。
そのとき、平均走行速度を設定しておけばより正確な到着予想時刻を知ることができます。

1 **MENU** をタッチする。

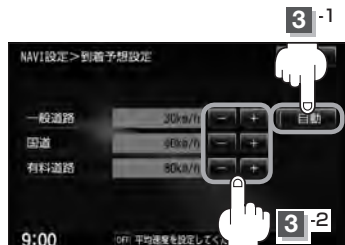
2 **NAVI 設定** → **到着予想** をタッチする。

：到着予想画面が表示されます。



3 **自動** をタッチして各道路(一般道路／国道／有料道路)の **-** / **+** をタッチして平均走行速度を設定する。(5 km/h 単位)

※走行は実際の法定速度に従って走行してください。



アドバイス

- **自動** をタッチして表示灯を消灯にしてから、各道路の平均走行速度を設定してください。
- **自動** を選択して表示灯を点灯させ設定すると、internavi 交通情報を考慮^{*}／VICS 情報を考慮^{*}して、目的地までの到着予想時刻を表示します。

4 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

☆印…VXM-135VFNi の場合

★印…VXM-135VFN の場合

登録地点の編集

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモの登録や登録地点に近づいたときのアラーム音の種類／フォルダを指定して登録した地点を探しやすくなることができます。また、低速でカメラ地点に近づいたときに自動でカメラ映像に切り替える設定をすることもできます。

1

MENU をタッチする。

2

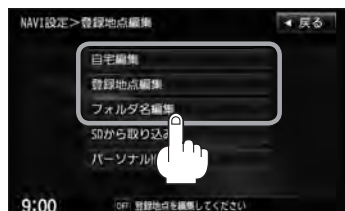
NAVI 設定 → **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



3

編集したい項目(**自宅編集**／**登録地点編集**／**フォルダ名編集**)を選択し、タッチする。



■ 自宅／登録地点を編集する場合

① **自宅編集**／**登録地点編集** をタッチする。

：自宅情報画面／登録地点編集画面が表示されます。

※ **登録地点編集** をタッチした場合は、さらにリストより編集したい登録地点を選択し、タッチしてください。



アドバイス

- 前回 **フォルダ** を選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。登録地点を全て表示させるには **全表示** をタッチしてください。
- カーソル(→)を登録地点マークに合わせ **設定** → **地点編集** をタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

(例)フォルダ選択画面



② 変更／登録する項目(**名称**／**フォルダ**／**メモ**／**TEL**／**アラーム**／**マーク**／**カメラ**)をタッチする。

名称 …名称を変更します。[F-39]

フォルダ …フォルダを選択します。[F-39]

メモ …メモを登録します。[F-39]

TEL …電話番号を登録します。[F-40]

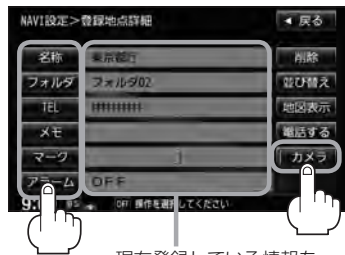
アラーム …アラーム音を変更します。[F-40]

マーク …マークを変更します。[F-41]

カメラ …カメラ地点の自動表示を設定します。[F-41]

(別売のフロントカメラ／コーナカメラ接続時)

(例)登録地点詳細画面



現在登録している情報を表示します。



電話番号が収録されている場合 **電話する** が表示されます。 **電話する** をタッチすると、電話をかけるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(この機能を使用するにはBluetooth対応の携帯電話を接続する必要があります。[F-5]携帯電話を接続していない場合、 **電話する** は選択できません。(ボタンは暗くなります。)

□ **名称／メモを編集するとき**

1. **名称**／**メモ** をタッチする。

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

2. 文字を入力し、 **決定** をタッチする。

：入力した文字の設定を保持し、登録地点詳細画面に戻ります。

※ VXM-135VFNi の名称編集の場合は、ひらがな／漢字／カタカナを35文字まで半角英数字を70文字まで入力できます。

VXM-135VFNi のメモ編集と VXM-135VFN の場合は、ひらがな／漢字／カタカナを16文字まで半角英数字を32文字まで入力できます。

[F-5] 入力方法につきましてはB-35を参考にしてください。

□ **フォルダを変更するとき**

1. **フォルダ** をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

2. リストから移動させたいフォルダを選択し、タッチする。

：選択したフォルダに登録地点が移動し、登録地点詳細画面に戻ります。

※ 自宅はフォルダの選択はできません。



NAV
設定





アドバイス

- フォルダを指定していない場合は、**MENU** → **目的地** → **登録地点** → **フォルダ** をタッチしてフォルダ選択画面を表示させたときに **フォルダ指定なし** をタッチすると登録した地点が表示されます。
※フォルダ(**フォルダ01** ~ **フォルダ20**)を指定した場合は“フォルダ指定なし”には表示されません。
- **フォルダ指定なし** ~ **フォルダ20** に登録した内容は、**「登録地点で地点を探す」**C-24または**「自宅／登録地点の地図を呼び出す」**F-45でも確認できます。

□ 電話番号を編集するとき

1. **TEL** をタッチする。

：電話番号編集画面が表示されます。

2. 数字をタッチし、**決定** をタッチする。

※20文字まで入力できます。

「登録」入力方法につきましてはB-36を参考にしてください。



□ アラームを編集するとき

1. **アラーム** をタッチする。

：アラーム編集画面が表示されます。

2. お好みのアラーム音を選んでタッチする。

※ **OFF** を選択した場合、アラーム音は鳴りません。



3. 案内距離(**50m** * / **100m** / **300m** / **500m**)を選択し、タッチする。

※選択した距離まで近付くと、アラーム音が鳴ります。

4. 特定の方向から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らす場合は、**進入角度** をタッチする。

：進入方位編集画面が表示されます。

アラーム音の種類

アラーム1	登録地付近です
アラーム2	チェックポイントです
アラーム3	スピードに注意してください
アラーム4	お帰りなさい
アラーム5	運転おつかれさまでした
アラーム6	効果音1
アラーム7	効果音2
アラーム8	効果音3
アラーム9	効果音4

5. 矢印をタッチして、自車マークの方向を修正し、**セット**をタッチする。

：アラーム編集画面に戻ります。



アドハイス

進入角度を考慮 **する** に設定をした場合、左 15° 右 15° の範囲から登録地点に近付いたときにアラーム音を鳴らします。



進入方向



6. **戻る** をタッチする。

□ マークを編集するとき

1. **マーク** をタッチする。

：マーク編集画面が表示されます。

2. 変更したいマークをタッチして

戻る をタッチする。

※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

※下記の□**カメラ地点編集をする場合**で、**カメラ地点**を表示する(ON)に設定している場合は、マークの変更はできません。



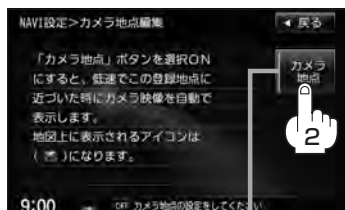
□ カメラ地点編集をする場合

1. **カメラ** をタッチする。

：カメラ地点編集画面が表示されます。

2. **カメラ地点** をタッチする。

：表示灯を点灯／消灯するたびにカメラ映像を自動で表示する(ON)／しない(OFF)が切り替わります。



表示灯

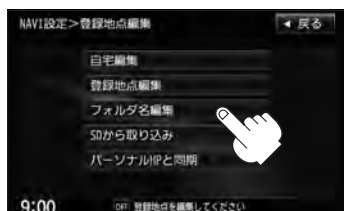


アドハイス

- 表示する(ON)に設定した場合、カメラ地点として設定されます。地図上のマークは **カメラ** になり、他のマークには変更できません。
- 別売のフロントカメラまたはコーナーカメラが接続されていない場合 **カメラ** は表示されません。

■ フォルダ名を編集する場合

- ① **フォルダ名編集** をタッチする。

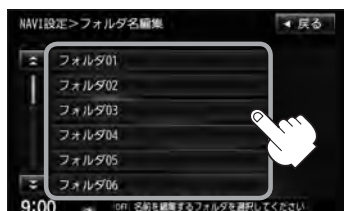


- ② リストから編集するフォルダを選択し
タッチする。

：フォルダ名編集画面が表示されます。



フォルダ指定なし は編集できないため表示されません。



- ③ 訂正したい文字まで **訂正** をタッチする。

※全ての文字を訂正する場合は **訂正** を 1.5 秒以上タッチしてください。



- ④ 文字を入力し **決定** をタッチする。

☞ 入力方法につきましてはB-36を参考にして
ください。



4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。



本機は“かな”を1度に入力できる文字数が14文字までのため、14文字まで入力したら一度 **変換** / **無変換** をタッチして文字を確定し、再度残りの文字を入力してください。

登録地点編集画面に表示される地点の並び順を替えることができます。

1

MENU をタッチする。

2

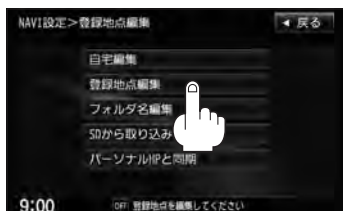
NAVI 設定 → **地点編集** をタッチする。



3

登録地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面／フォルダ選択画面が表示されます。



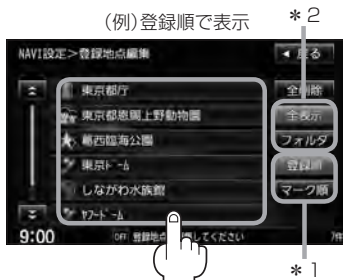
※ F-38で **フォルダ** を選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。

4

並び替えをしたい地点を選択し、タッチする。

：登録地点詳細画面が表示されます。

※全ての登録地点を表示している場合は全登録地点での並び替え、フォルダで表示している場合は選択したフォルダ内での並び替えをします。

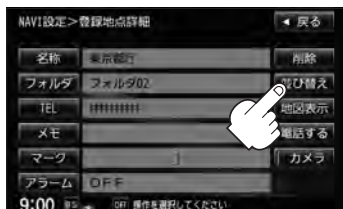


- * 1 印… **登録順** / **マーク順** と表示される地点の並び順を替えることができます。
登録順 ……地点が登録された順(古いものから)に表示します。
マーク順 ……同じマークのもの同士をまとめて表示します。
- * 2 印… **フォルダ** / **全表示** と表示方法を選択することができます。

5

並び替え をタッチする。

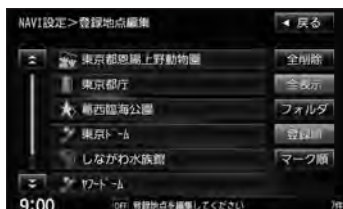
：登録地点並び替え画面が表示されます。



6

挿入したい場所の **挿入** をタッチする。**例** 1. 東京都庁の上に挿入する場合

並び替えしたい
地点の番号を
青色で表示



7

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** を押す。

- 登録地点が自宅以外に2個以上ある場合に並び替えができます。1 個の場合は **並び替え** は表示されません。
- カーソル(→)を登録地点マークに合わせ、**設定** → **地点編集** をタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

1

MENU をタッチする。



2

NAVI 設定 → **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

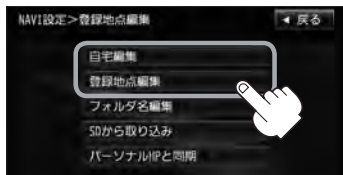


3

自宅編集 ／ **登録地点編集** をタッチする。

：自宅の情報画面／登録地点編集画面／フォルダ選択画面が表示されます。

※ **自宅編集** をタッチした場合は手順 **5** へ進んでください。



【**アドバンスド**】 F-38 で **フォルダ** を選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。

4

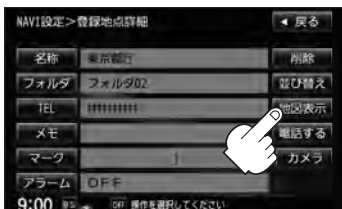
登録地点の表示方法を選択し、
登録地点をタッチする。



5

地図表示 をタッチする。

：自宅または選択した登録地点の地図が表示されます。



6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。



- * 1 印… **登録順** ／ **マーク順** と表示される地点の並び順を替えることができます。
登録順 ……地点が登録された順(古いものから)に表示します。
マーク順 ……同じマークのもの同士をまとめて表示します。
- 地図の呼び出しは、**MENU** → **目的地** → **登録地点** をタッチしてもできます。
 【**アドバンスド**】「登録地点で地点を探す」C-24
- * 2 印… **フォルダ** ／ **全表示** と表示方法を選択することができます。

自宅／登録地点を削除する

1

MENU をタッチする。

2

NAVI 設定 → **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

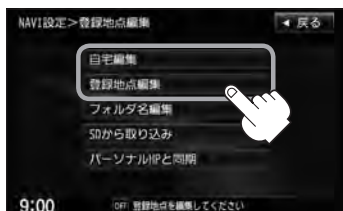


3

自宅編集／**登録地点編集** をタッチする。

：自宅の情報画面／登録地点編集画面／フォルダ選択画面が表示されます。

※ **自宅編集** をタッチした場合は手順 4-② へ進んでください。



アドバンス

【F-38】で **フォルダ** を選択している場合は、フォルダ選択画面が表示されます。

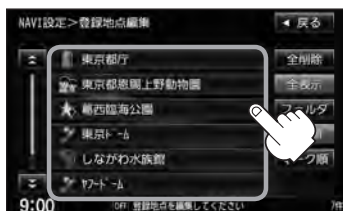
4

登録地点を削除する。

■ 登録地点を選択して削除する場合

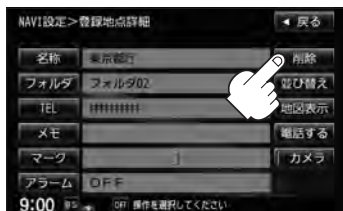
① 削除したい地点を選択し、タッチする。

：登録地点詳細画面が表示されます。



② 削除 をタッチする。

：登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** をタッチすると、地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。



■ 全ての登録地点を削除する場合

① **全削除** をタッチする。

：全ての登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** をタッチすると、全地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。



5

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。



アドバイス

- 登録地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／フォルダ／メモ／TEL／アラーム／マーク／カメラも全て消えてしまいます。一時的に、地図上からマークを消したい場合は、**表示項目の設定**をする」F-6をご覧ください。（この場合は、全ての登録地点マークが、地図上から消えます。）
- カーソル(→)を登録地点マークに合わせ、**設定** → **地点編集** をタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

SDカードから地点を登録する

パソコンを使用してSDカードに保存した地点を本機に登録することができます。(最大300カ所)

【P】「パソコン連携(いつもNAVI)」A-28 (VXM-135VFNの場合)

VXM-135VFNiの場合、この機能を利用するにはインターネット・リンク プレミアムクラブのパーソナルホームページからダウンロードした位置情報ファイルを、SDカードに登録する必要があります。

【P】別冊のインターネット・リンク プレミアムクラブ編

※SDカードの再生を停止してから操作してください。

1

 → **OPEN** をタッチする。

: ディスプレイ部が開きます。

2

SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

【P】「SDカードを入れる／取り出す」B-4をご覧ください。

: 自動でディスプレイ部が閉じます。

3

MENU をタッチする。

4

NAVI設定 → **地点編集** をタッチする。

: 登録地点編集画面が表示されます。



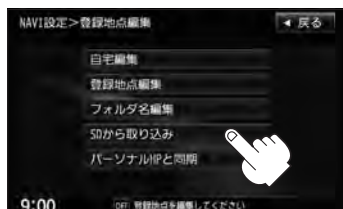
5

SDから取り込み をタッチする。

: SDカードに保存した登録地点リストが表示されます。

※SDカード内に保存した地点が1つの場合は、
F-49手順【6】(フォルダ選択画面)に進んでください。

※VXM-135VFNの場合、SDカード内に“DRIVE”フォルダがないとき、SDカード内に“DRIVE”フォルダの作成をうながすメッセージが表示されます。メッセージを確認し、**はい** / **いいえ** を選択してください。VXM-135VFNiの場合、SDカードに位置情報ファイルがないとメッセージが表示されるので、**OK** をタッチしてください。



6

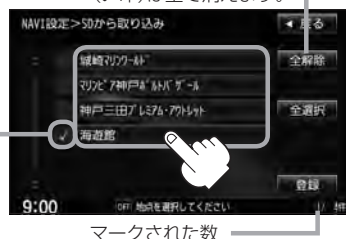
本機に登録したい地点を選択し、タッチする。

：選択したリストにマーク(✓印)が付きます。

※ **全選択** をタッチすると全リストに
マーク(✓印)が付きます。

マーク(✓印)

全解除 をタッチするとマーク
(✓印)は全て消えます。

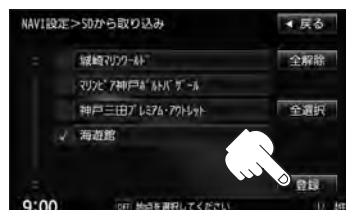


マークされた数

7

登録 をタッチする。

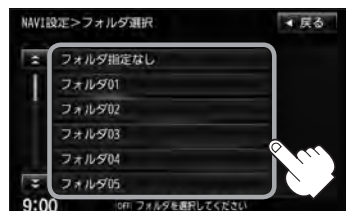
：フォルダ選択画面が表示されます。



8

保存したいフォルダを選択し、タッチする。

：“地点を登録しました。”というメッセージが表示
され、登録地点編集画面に戻ります。



NAV
設定



アドバイス

●登録した地点を確認するには、**[MENU] → NAVI設定 → 地点編集 → 登録地点編集** をタッチしてください。

●VXM-135VFNの場合、指定のホームページ(いつもNAVI)からダウンロードした位置情報ファイルはSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVEフォルダ内に位置情報ファイルを入れてください。SDカードを挿入していない／SDカード内に位置情報ファイルがない場合は手順 **5** (F-48)でSDカードを挿入またはSDカードに位置情報ファイルの書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されていること／DRIVEフォルダ内に位置情報ファイルがあることを確認してください。VXM-135VFNiの場合は、別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編をご覧ください。

VXM-135VFNiはいつもナビとの連携になります。**[F]**「パソコン連携(いつもNAVI)」A-28

VXM-135VFNiはインターナビ・リンク プレミアムクラブとの連携になります。**[F]**別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編

●本機に登録しないと、名称／フォルダ／TEL／メモ／マーク／アラーム／カメラなどの編集を行なうことはできません。

●SDカードから本機に登録した地点の詳細内容を変更することができます。**[F]**「登録地点の編集」F-38

●地点情報により、アラームが設定される場合もあります。

●miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

登録地点の情報を、本機とインターナビ・リンク プレミアムクラブ会員専用のパーソナル・ホームページを同期することにより、お互いの情報を最新の内容に更新できます。

1

MENU をタッチする。

2

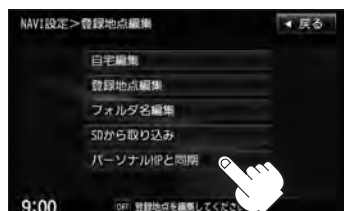
NAVI 設定 → **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



3

パーソナルHPと同期 をタッチする。



4

操作につきましては別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編をご覧ください。

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。

1

MENU をタッチする。

2

NAVI 設定 → **走行軌跡** をタッチする。

：走行軌跡の設定画面が表示されます。



3

軌跡の記録開始／停止／表示／非表示／確認／削除をする。

■ 軌跡の記録をする場合

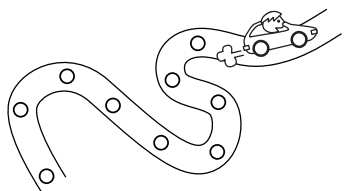
① **記録スタート** をタッチする。

：軌跡の記録を開始します。現在地(自転車)マークが移動すると、軌跡があらわれます。また、それら軌跡の登録も開始します。



アトハイス

- 軌跡は、約 500 km まで記録できます。容量をこえると、古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡の色は青です。
- 軌跡の記録を止め、再び軌跡の記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。
- デモ走行中は軌跡の記録を行ないません。



NAVI
設定

■ 軌跡の記録を止める場合

① **記録ストップ** をタッチする。

：軌跡の記録を止めます。



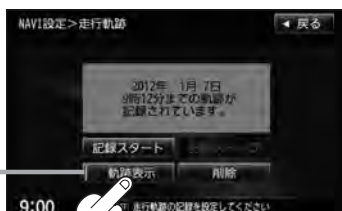
軌跡を使う

■ 地図上に軌跡を表示する場合

- ① **軌跡表示** をタッチして表示灯を点灯させる。

：記録されている軌跡を表示します。

表示灯消灯



■ 地図上の軌跡の表示を止める場合

- ① **軌跡表示** をタッチして表示灯を消灯させる。

：記録されている軌跡の表示を止めます。



アドバイス

軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

■ 軌跡を削除する場合

- ① **削除** をタッチする。

：軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、**はい** をタッチします。



4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

インターナビの各種設定をすることができます。

1

MENU をタッチする。

2

NAVI 設定 → **internavi** をタッチする。

：internavi 設定画面が表示されます。

**2**-2**2**-1**3**

各操作につきましては別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編をご覧ください。

G

各種設定をする

携帯電話について	G-2
オプションボタンの設定をする	G-3
メンテナンス情報を設定する	G-4
設定したメンテナンス情報のお知らせを 止める／消去する	G-8
ETCの各機能を設定する	G-9
ETCについて	G-12
ETCを利用する	G-13
ETCの基本操作	G-13
料金所通過表示について	G-13
予告案内／警告表示について	G-14
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を 表示するには	G-15
フロントカメラ／コーナーカメラの 設定をする	G-15
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を 表示するには	G-17
リアカメラとコーナーカメラを組み合わせ て使用する場合	G-17
フロントカメラ／コーナーカメラ地点を 登録する	G-18
コーナーカメラガイドを表示する	G-19
コーナーカメラガイドの見かた	G-19
カメラの映像について	G-20
リアカメラ映像を設定する	G-21
リアカメラ映像を表示する	G-21
ビューの切り替えをする	G-21
リアカメラガイドを表示する	G-22
警告文の位置を下げる	G-23
リアカメラガイドの見かた	G-24
カメラの映像について	G-25
リアカメラの次回表示ビュー設定 (リアワイドカメラ接続時のみ)	G-26
キー操作音の設定をする	G-27
データを初期化(消去)する	G-28

G-2 携帯電話について

Bluetooth対応の携帯電話をお持ちの場合に、本機のハンズフリー機能を使用することができます。

1 **MENU** をタッチする。

2 **システム設定** → **携帯電話** をタッチする。

: HANDS FREE画面が表示されます。



3 各操作(機能)につきましてはS-1をご覧ください。



本機の  (オプション) によく使う機能を設定することができます。設定すると  (オプション) を押して、右画面地図表示や地図モードの切り替えなどの操作ができます。

※別売のフロントカメラまたはコーナカメラを接続している場合は、オプションボタン設定はできません。

1

MENU をタッチする。



2

システム設定 → **オプションボタン** をタッチする。

：オプションボタン設定画面が表示されます。



3

設定する機能(**ミュート** / **右画面地図** / **地図モード** / **自宅** / **現在地点登録** / **昼夜切替**) を選択し、タッチする。

■ **ミュート** を設定した場合

：画面はそのまま、オーディオの音量のみ消します。
もう一度  (オプション) を押すと音量が出ます。
 「音声案内の音量調整／詳細設定をする」F-34

■ **右画面地図** を設定した場合

：現在地表示時の右画面に地図を表示することができます。
 「**■ 地図画面を表示する場合**」B-30

■ **地図モード** を設定した場合

：  (オプション) を押すたびに、地図表示(方位)を切り替えます。
 「地図表示(方位)を切り替える」B-10

■ **自宅** を設定した場合

：自宅までのルート探索をします。
 「**現在地から自宅までのルートを探索する**」B-29

■ **現在地点登録** を設定した場合

：現在地を地点登録します。

■ **昼夜切替** を設定した場合

：  (オプション) を押すたびに、画面の輝度を昼(通常)／夜(減光)と切り替えます。
※ Quick MENU または画質調整画面からも昼夜切替をすることができます。
 B-21、T-4

4

現在地 をタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

GPSからの日付情報と車速信号を使用して車のオイルや消耗部品の交換・イベント時期などがきたことを音と画面でお知らせします。

■日付の設定：オイル交換／クリーンフィルター交換／車検・点検／タイヤローテーション／結婚記念日／誕生日1／誕生日2／お好み

■毎年通知の設定：結婚記念日／誕生日1／誕生日2／お好み

■距離の設定：オイル交換／クリーンフィルター交換／タイヤローテーション

■名称編集：お好み

1

MENU をタッチする。

2

システム設定 → **お知らせ** をタッチする。

：お知らせ設定画面が表示されます。

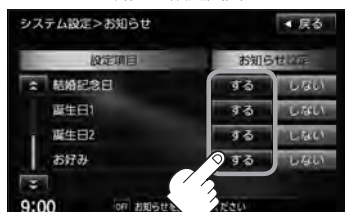


3

設定したい項目の **する** をタッチする。

：各設定の詳細画面が表示されます。

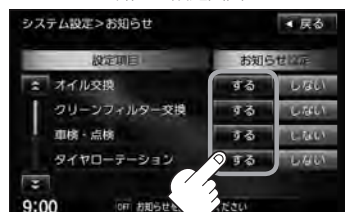
お知らせ設定画面 1



▼ をタッチ →

← ▲ をタッチ

お知らせ設定画面 2



4

交換時期や記念日の設定をします。



アドバイス

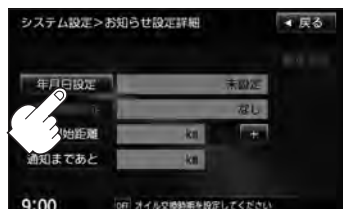
日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定してください。項目によっては日付のみの場合があります。

■ 日付の設定をする場合

① 年月日設定 をタッチする。

：年月日設定画面が表示されます。

(例) お知らせ設定詳細画面



② 日付を選択し、タッチする。

：各設定の詳細画面に戻ります。



ここをタッチするとカレンダー送りができます。(今月を指定しているときは、前月を指定することはできません。前月は暗くなります。)



アドバイス

設定した日付がすぎたら、もう一度、日付の設定をしておいてください。

システム
設定

■ 通知開始日の設定をする場合

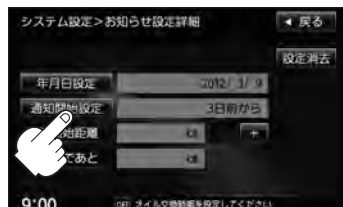
① 通知開始設定 をタッチする。

：タッチするたびに

→ 3日前から → 7日前から → なし(当日)

と切り替わります。

(例)



■ 通知開始距離の設定をする場合 (オイル交換・クリーンフィルター交換・タイヤローテーション選択時)

① **－** / **＋** をタッチして距離を設定する。

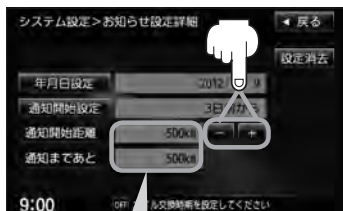
※設定距離は500～3万kmの範囲で、500 km単位で設定できます。



アドバンス

- 一定通知距離を設定した後、通知距離に満たない距離を走行した状態で、通知開始距離を短く設定した場合(通知距離“0”表示)次のエンジンスイッチⅠ(アクセサリ)／Ⅱ(ON)でメンテナンス情報が表示されます。このような場合は一度、設定消去(⌂ G-8)を行ない、通知開始距離を現在の走行距離から通知距離に再設定しなおしてください。
- 設定した距離がすぎたら、手順**1**～**4**(⌂ G-4)に従って操作し、詳細画面を表示させ設定の消去(⌂ G-8)を行なってからもう一度、距離の設定をしなおしてください。

(例)



距離の設定をする場合に表示されます。

■ 毎年通知の設定をする場合 (結婚記念日・誕生日1・誕生日2・お好み選択時)

① **する** / **しない** をタッチして設定する。

□ **する** をタッチしたとき

：設定した日付に毎年お知らせします。

□ **しない** をタッチしたとき

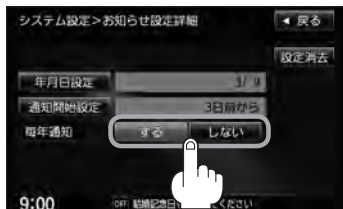
：設定した日付だけお知らせします。



アドバンス

設定した日付がうるう日の場合、うるう日のない年は2月28日にお知らせします。

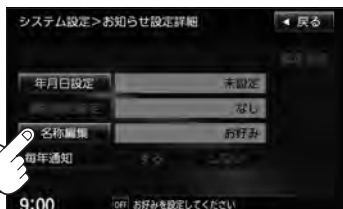
(例)



■ 名称の編集をする場合 (お好み選択時)

① **名称編集** をタッチする。

：名称編集画面が表示されます。



② 文字をタッチして入力し、

決定 をタッチする。

⌂ 入力方法はB-35を参考にしてください。

※かな、全カナ、全英字、全数記を5文字まで、
半カナ、半英字、半数記を10文字まで入力できます。

：お好み設定詳細画面に戻ります。



5

戻る をタッチする。

：メンテナンス設定画面が表示され、設定した項目のメンテナンス設定は **する** が点灯します。
(ボタン点灯)

6

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。



アドバイス

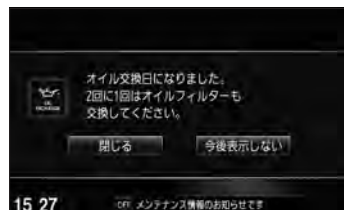
- 通知開始設定の日になった／設定日当日になった／設定日をすぎた、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーションを立ち上げた(起動した)ときにそれぞれの画面でお知らせします。

※ **今後表示しない** をタッチすると次回以降はお知らせしません。

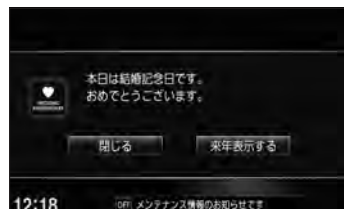
※ **来年表示する** をタッチすると、今年のお知らせを終了し、来年また表示してお知らせします。

- メンテナンス内容および時期の設定はお買い上げいただきましたHonda 販売店へご相談ください。
- メンテナンス情報の設定をしていても、お知らせ設定を **しない** にしているときはお知らせしません。
[設定] [■ **メンテナンス情報のお知らせを止める場合**] G-8
- お知らせするメンテナンス時期と実際にメンテナンスが必要な時期はお車の使用状況によって異なる場合があります。
- メンテナンス情報で計測される走行距離と実際の走行距離が異なる場合があります。

(例) 設定当日



(例) 毎年通知の設定を **する** にしている場合の設定当日



設定したメンテナンス情報のお知らせを止める／消去する

■ メンテナンス情報のお知らせを止める場合

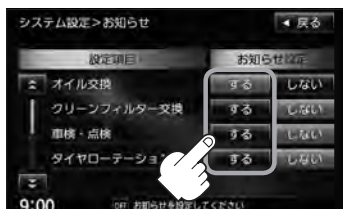
- ① G-4手順 **1** ～ **3** に従って操作し、
各設定項目の **しない** をタッチする。

※お知らせしたいときには、再度 **する** をタッチしてください。



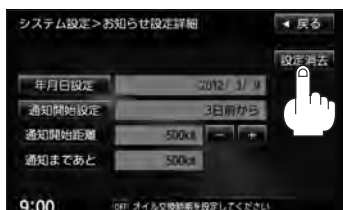
■ メンテナンス情報の設定を消去する場合

- ① G-4手順 **1** ～ **3** に従って操作し、
設定を消去する項目 **する** をタッチする。



- ② **設定消去** をタッチする。

：設定を消去してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** をタッチします。



アドバンス

一度設定したメンテナンス情報は **設定消去** によって消去できます。新たにメンテナンス情報を設定したい場合には、必ず **設定消去** による設定の消去を行ってください。

本機に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合に本機でETCカード挿入アイコンや表示／非表示、料金所通過確認ブザーやETCカード有効期限内の設定をすることができます。
詳しくは別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に付属の取扱説明書をご覧ください。

1

MENU をタッチする。

2

システム設定 → **ETC** をタッチする。

： ETC 設定画面が表示されます。

**3**

設定する項目を選択し、タッチする。

■ カード挿入アイコン表示の設定をする場合

- ① カード挿入アイコン表示の設定 (**する** / **しない**) を選択し、タッチする。

- **する** をタッチしたとき

： ETCカードを挿入すると情報バーに **ETC** アイコンが表示されます。

- **しない** をタッチしたとき

： ETCカードを挿入しても情報バーに **ETC** アイコンが表示されません。

**システム
設定**

アドバイス

カード挿入アイコン表示を **する** に設定している場合、有効期限の切れたETCカードを別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に挿入すると、情報バーに **ETC** アイコンが表示されますが、ETCゲートは通過できませんのでご注意ください。

■ 本体ブザー音の設定をする場合

- ① 本体ブザー音の設定(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

□ **する** をタッチしたとき

: ETCカードを挿入したときや、入口／出口料金所通過時にETC車載器のブザーを鳴らします。

□ **しない** をタッチしたとき

: ブザーは鳴りません。



■ 音声案内の設定をする場合

- ① 音声案内の設定(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

□ **する** をタッチしたとき

: 利用料金などをナビゲーション本体から音声案内します。

□ **しない** をタッチしたとき

: 音声案内しません。



■ カード入れ忘れ警告の設定をする場合

- ① カード入れ忘れ警告の設定(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

□ **する** をタッチしたとき

: 車のエンジンスイッチを I (アクセサリ) または II (ON) にしたときにETCカードが挿入されていない場合、画面と音声でお知らせします。

□ **しない** をタッチしたとき

: カード入れ忘れ警告はしません。

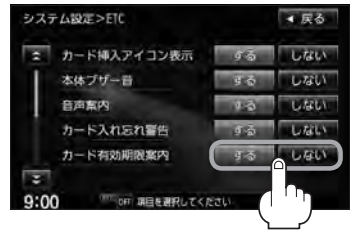


■ カード有効期限案内の設定をする場合

- ① カード有効期限案内の設定(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

□ **する** をタッチしたとき

：ETCカードの有効期限の2か月前または有効期限が切れている場合、ETCカードを挿入するもしくは挿入した状態で車のエンジンスイッチをI(アクセサリ)またはII(ON)にすると、音声とメッセージ画面で案内します。



お願い

本機能はETCカードの有効期限を確認するための補助手段として使用してください。ETCを使用する前は、必ずETCカードに記載されている有効期限を確認してください。

□ **しない** をタッチしたとき

：カード有効期限案内のお知らせはしません。

■ 表示割込み時間の設定をする場合

- ① **▼** をタッチし、表示割込み時間の設定(**5秒** / **10秒** / **15秒** / **30秒** / **しない**)を選択し、タッチする。

□ **5秒** / **10秒** / **15秒** / **30秒** をタッチしたとき

：ETC関係のお知らせがそれぞれの時間で表示されます。

□ **しない** をタッチしたとき

：ETC関係のお知らせは表示されません。



アドバイス

しない に設定していても料金所通過時、料金支払時は表示割込みされます。



ETCは財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

<ETCとは>

インターチェンジランプなどの料金所では、いったん、停車して通行料金を支払います。これは、現在の有料道路利用において、一般的な通行料金の支払い方法となっています。

しかし、このような料金所通過時における一時停止は、交通の流れを妨げ、渋滞発生の一因ともなっています。実際、料金所を通過する際に、渋滞で待たされることは少なくありません。

ETC(ノンストップ自動料金支払いシステム)ユニットは、ETC対応車線に設置されたアンテナとETC車載器(ナビ連動タイプ)間の無線通信により、現金、クレジットカードなどの受け渡しを行わずに、自動的に料金支払いができるシステムです。

ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。

通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。

※ETCに対応した料金所は、今後、順次拡大していく予定です。

<ETCを利用するには>

ETCをご利用になるには、ETC車載器(ナビ連動タイプ)のほかに、クレジット会社が発行するETC専用のカードが必要になります。

カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。

また、ETCをご利用になるときの事前準備、ご利用時の諸注意、および取扱い方法につきましては、ETC車載器(ナビ連動タイプ)に付属の取扱説明書をご覧ください。



お願い

ご利用時はETCカードが挿入されているかどうか確認してください。

ETCの基本操作

ETCカードの挿入や取り出しにつきましては、別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に付属の取扱説明書をご覧ください。

料金所通過表示について

1 料金所手前でETCレーンが表示されます。

※F-12でETCレーン表示 **する** に設定している場合のみ表示されます。



2 ETCゲートを通過すると「利用料金は〇〇円でした」という音声ガイドが流れ、利用金額と利用時刻が画面に表示されます。



アドバイス

- この機能を利用するには、別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)が必要となります。
[F-12]「別売品(システムアップ)について」T-72
- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停車することがあります。ゲート通過時は速度を落として、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- ETCレーン表示([F-12]を **しない** に設定している場合は、ETCレーンは表示されません。また、ETCレーンは何らかの理由で変更されることがあります。ETCレーンを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- ETCカード未挿入でETC予告アンテナ付近を通過すると、音声でお知らせと、「ETCが利用できません。」と画面にメッセージが表示されます。
- 右画面AV表示時(Digital TV、DVD、VTR、iPodビデオ表示のみ)、ETCゲート通過時のETC利用可能メッセージ表示中は、映像が表示されません。

予告案内／警告表示について

ETC車載器からの予告案内、警告情報を受信すると、予告案内または警告情報が表示、一部音声でのお知らせをします。
内容は以下の通りです。

<予告案内>

料金所に予告アンテナ／ETC予告アンテナが設置されている場合のみ表示されます。

“ETCが利用できません”
“ETCが利用可能です”

<警 告>

“ETCカードを確認してください”
ETCカードが故障、またはカードがETCでないときに表示されます。
“ETCに異常が検出されました 販売店に連絡してください”
ETC車載器(ナビ連動タイプ)の異常により、本機との接続ができないときに表示されます。
“ETCカードが挿入されていません”
ETCカードを挿入しないで、  「  ■ カード入れ忘れ警告の設定をする場合」G-10で  に設定している場合、本機起動時に表示されます。
“ETCユニットがセットアップされていません”
ETC車載器本体がセットアップされていないときに表示されます。
“ETCカードの有効期限が切れています ETCがご利用できません”
有効期限が切れているETCカードを挿入もしくは挿入した状態で車のエンジンスイッチをⅠ(アクセサリ)またはⅡ(ON)にすると、  「  ■ カード有効期限内の設定をする場合」G-11で  に設定した場合、音声と画面でお知らせします。

本機に別売のフロントカメラ／コーナカメラを接続している場合、走行速度が低速になると自動的に画面がフロントカメラ／コーナカメラの映像に切り替わるように設定できます。左右の見通しがよくない場所や道路端への幅寄せ・細い道路でのすれ違いなどで車のフロント付近／左サイド前輪付近から前方をモニター画面で確認することができます。

(フロントカメラ／コーナカメラの画質を調整するには「画質調整のしかた」T-2をご覧ください。)

フロントカメラ設定／**コーナカメラ設定**は別売のフロントカメラ／コーナカメラ接続時に表示されます。

フロントカメラ／コーナカメラの設定をする

走行速度に連動してカメラ映像を自動で表示できるようにしたり、**カメラ** アイコンを情報バーに表示するように設定することができます。

1

MENU をタッチする。

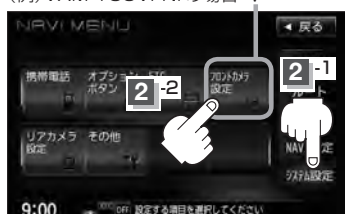
2

システム設定 → **フロントカメラ設定**／
コーナカメラ設定 をタッチする。

：カメラ設定画面が表示されます。

* 印…コーナカメラを接続している場合は、
ボタン表示が **コーナカメラ設定** になります。

(例) VXM-135VFNi の場合 *

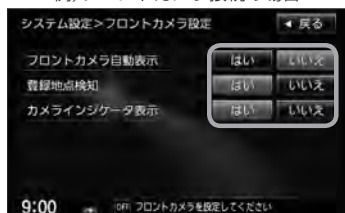


システム
設定

3

設定したい項目 (**はい** / **いいえ**) を選択し、
タッチする。

(例) フロントカメラ接続の場合



4

戻る をタッチする。

：設定を保存し、MENU画面に戻ります。

5

現在地 をタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

“フロント／コーナーカメラ自動表示”について

車の走行速度が低速になったとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。

“登録地点検知”について

- 登録してあるカメラ地点に低速で近づいたとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。
- この機能を使うには、あらかじめカメラ地点を登録しておく必要があります。
☐ 「(フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する)」 G-18
- カメラ地点編集画面で **カメラ地点** の表示灯を消灯している場合は、自動的にカメラ映像は表示されません。
☐ 「☐ カメラ地点編集をする場合」 F-41

“カメラインジケータ表示”について

フロントカメラ／コーナーカメラを接続すると情報バーに

 アイコンを表示する／しないの設定ができます。

アイコンの色について

“フロント／コーナーカメラ自動表示”で **はい** / **いいえ** の設定によってアイコンの色が変わり、自動表示できるかどうか区別できます。

緑色(はい) : 低速走行になると自動的にカメラ映像を表示できます。

灰色(いいえ) : 低速走行になっても自動的にカメラ映像を表示できません。



アイコン

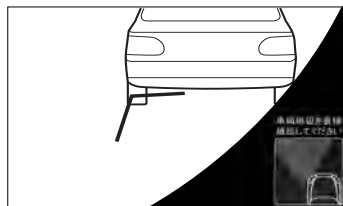
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示するには

「**フロントカメラ／コーナーカメラの設定をする**」G-15で“フロント／コーナーカメラ自動表示”や“登録地点検知”で**はい**に設定すると、車速判定機能により、車の走行速度が低速になると自動的にカメラ映像が表示されます。

低速で走行すると・・・

：前方または左前コーナーのカメラ映像を表示します。

例) コーナーカメラ映像



アドバイス

- 低速走行または停車時に **[カメラ]** (カメラ) をタッチして、フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示することができます。
もとの画面に戻りたいときは、もう一度 **[カメラ]** (カメラ) をタッチしてください。
- 高速走行時に **[カメラ]** (カメラ) をタッチしても、メッセージが表示されフロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示できません。(もう一度 **[カメラ]** (カメラ) をタッチするとカメラ映像表示の予約が解除されます。) その状態のまま低速走行すると、1 回だけカメラ映像を表示します。
- フロント／コーナーカメラ接続中は、「オプションボタンの設定をする」G-3 で設定した機能は使用できません。

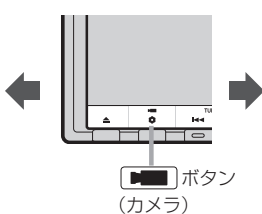
リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使用する場合

リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使う場合、車のセレクトレバーをリバースに入れているときに、リアカメラとコーナーカメラの映像を切り替えることができます。縦列駐車をする場合などに、映像画面を切り替えて後方と左側面を確認することができます。

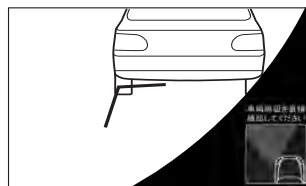
1 車のセレクトレバーをリバースに入れる。

※ パネルの **[カメラ]** (カメラ) をタッチするたびに、映像画面が切り替わります。

リアカメラ映像画面



コーナーカメラ映像画面



アドバイス

車のセレクトレバーをリバース以外に入れている場合は、コーナーカメラ映像のみ表示します。リアカメラ映像画面への切り替えはできません。

フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を自動的に表示する地点を登録します。

- 1** 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(—|—)を合わせ、**設定**をタッチする。

：設定MENUが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

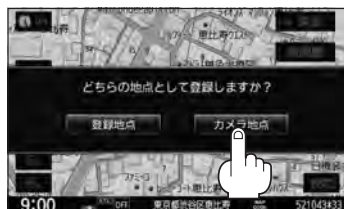


- 2** **地点登録**をタッチする。



- 3** **カメラ地点**をタッチする。

：“地点を登録しました。”とメッセージが表示され、地図上にカメラ地点マークが追加されます。



アドバイス

- フロントカメラまたはコーナーカメラを接続していない場合は、どちらの地点として登録するかメッセージは表示されません。
- カメラ地点で登録すると地図上には  マークが表示されます。

- 4** **戻る**／**現在地**をタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。

コーナーカメラガイドを表示する

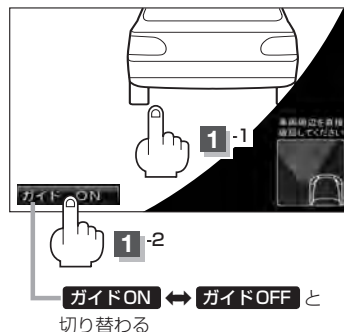


- 必要なガイド線はHonda販売店で設定されます。設定の変更などについては、Honda販売店にご相談ください。
- フロントカメラではガイド表示はしません。

1

コーナーカメラ映像画面で画面をタッチし、**ガイドON** をタッチする。

：コーナーカメラガイドが表示されます。



2

表示を止めるには **ガイドOFF** をタッチする。

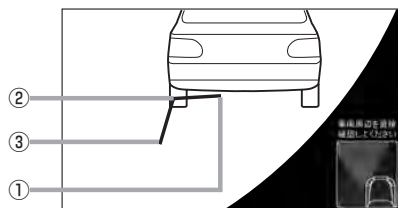
コーナーカメラガイドの見かた

画面上に車両の前側バンパー左コーナーと路肩の距離の目安が表示されます。



お願い

- 画面上に表示されるコーナーカメラガイドは目安です。コーナーカメラの映像だけを見ながらの運転は絶対に行わないでください。また、左折時には内輪差に注意してください。
- 道路端へ幅寄せするときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。

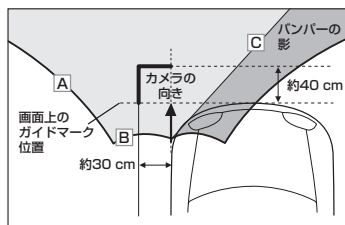


①フロントバンパーより約40 cmの位置を示します。

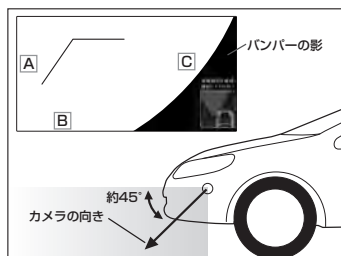
②フロントバンパーより約40 cm、車両左側面より約30 cmの位置を示します。

③車両左側面より約30 cmの位置を示します。

<自車の状況>



※ A、B、Cのラインは説明のためのイメージです。



アドバイス

- ガイド線は、車幅や距離感覚を補うための目安です。
- 図に示すガイド線の距離は、車種によって異なります。
- 次のようなときはガイド線と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
 - ・ 勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
 - ・ 搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド線は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。

カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- 夜間または暗所ではカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- コーナーカメラシステムは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。



お願い

- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 高圧洗車をする場合は、カメラの周囲部に直接水をかけないでください。水が入り、カメラレンズに結露などが発生したり、故障の原因となったり、火災、感電の原因となります。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃は与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。
- 車両の乗車人数や燃料の容量、車両姿勢などによってコーナーカメラガイドの示す位置がずれます。実際の周りの状況を直接目で確認してご使用ください。
- フロントカメラ／コーナーカメラの映像は、あくまで運転の補助手段としてご使用ください。安全のためカメラ使用時も直接目で安全確認しながら運転してください。
- フロントカメラ／コーナーカメラの映像調整などをするときは、必ず車を安全な場所に停車して行なってください。

リアカメラ標準装備車または本機に別売のリアカメラを接続している場合、車のセレクトレバーをリバースに入れると、自動的に画面がリアカメラの映像に切り替わります。リアワイドカメラ標準装備車または本機に別売のリアワイドカメラを接続しているときは、リアカメラ表示ビューを切り替えることができます。

※リアカメラの映像を調整するには「**設定**」メニューの「画質調整のしかた」T-2をご覧ください。

リアカメラ映像を表示する

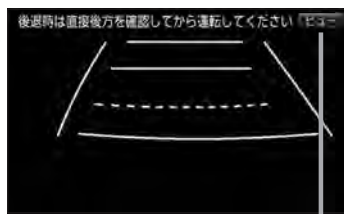
■ 車のセレクトレバーをリバースに入れた場合

：リバースに入れている間は、リアカメラの映像を表示します。
その間、後方確認のメッセージが表示されます。

■ 車のセレクトレバーをリバース以外に入れた場合

：もとの画面に戻ります。

(例) リアカメラ映像

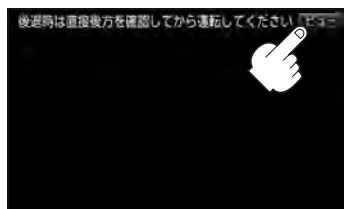


ビュー ボタンはリアワイドカメラ接続時のみ表示されます。

ビューの切り替えをする (リアワイドカメラ接続時のみ)

1 リアカメラ映像画面表示中に **ビュー** をタッチする。

：ビュー切り替えボタンが表示されます。



2 ビュー切り替えボタン(**ノーマル** / **ワイド** / **トップダウン**)をタッチする。

：それぞれのリアカメラ映像が表示されます。

※現在表示中のビューはグレイアウトとなり、タッチできません。

※ビューの切り替えボタン表示後、5秒間操作がない場合はビュー切り替えボタンが消えます。



お願い

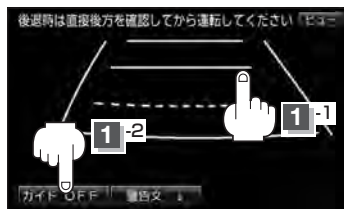
ビューの切り替えは、低速で走行中でも可能ですが十分に周囲の安全を確認してから行なってください。

リアカメラ映像を設定する

リアカメラガイドを表示する

- 1** パーキングブレーキをかけた車のセレクトレバーをリバースに入れ、リアカメラ映像画面を表示し、画面をタッチして **ガイドON** をタッチする。

：リアカメラガイドが表示されます。



ガイドON ↔ **ガイドOFF** と切り替わります。



アドバイス

ガイドON ↔ **ガイドOFF** はパーキングブレーキをかけなくてもボタンをタッチすることができますが、周囲の安全を確認してから行なってください。

- 2** 表示を止めるには画面をタッチして **ガイドOFF** をタッチする。



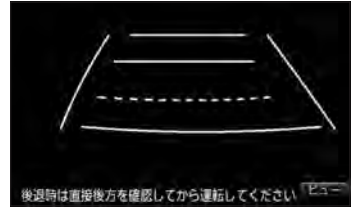
お願い

- リアカメラが映し出す範囲には限界があります。またリアカメラの画面上に表示されるリアカメラガイドは、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。
- 夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。
- 後退するときには、直接目で後方を確認しながら後退を開始してください。リアカメラの映像は後方確認の補助手段としてご使用ください。
- リアカメラの映像だけを見ての後退は絶対に行なわないでください。
- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- リアカメラの表示ビューの切り替えや映像調整、警告文位置の調整などをするときは、必ず車を安全な場所に停車して行なってください。

警告文の位置を下げる

1 リアカメラ映像画面表示中に画面をタッチして **警告文↓** をタッチする。

：画面上部の警告文が画面下部に表示されます。



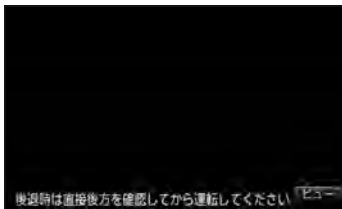
警告文↓ ↔ **警告文↑** と切り替わります。

2 位置を上げるには画面をタッチして **警告文↑** をタッチする。



アドバイス

- 車種によっては、警告文を画面下側になると車両後端が見えなくなり、危険な場合があります。その場合は警告文を画面上側にするなどしてください。
- リアワイドカメラ接続時では、警告文の位置を下側になると **ビュー** も下側に移動しますが、ビュー切り替えボタンは上側に表示されます。



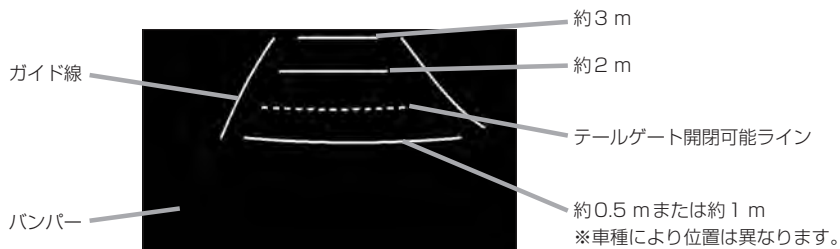
リアカメラ映像を設定する

リアカメラガイドの見かた

画面上に車両の後方と車幅や距離感覚を補う目安が表示されます。

接続されているリアカメラの種類及び選択した表示ビューにより見え方が異なります。

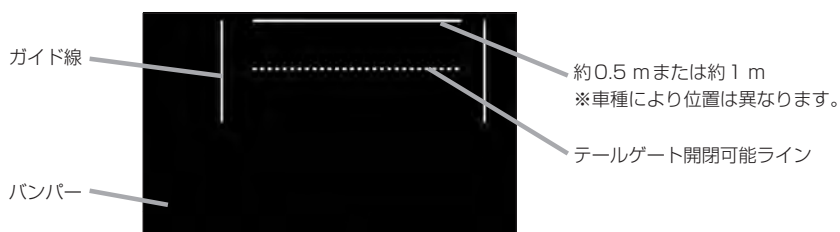
■ リアカメラ、リアワイドカメラ(ノーマルビュー)画面の場合



■ リアワイドカメラ(ワイドビュー)画面の場合



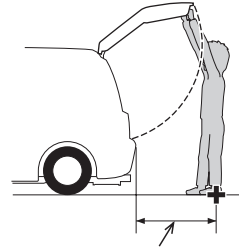
■ リアワイドカメラ(トップダウンビュー)画面の場合





アドバイス

- テールゲートなどの開閉に必要な距離は、Honda 販売店で設定されます。
- 設定の変更などについては、Honda 販売店にご相談ください。
- ガイド表示は、車幅や距離感覚を補うための目安です。
 - ・ 図(G-24)に示すガイド表示の距離は、車種によって異なります。
 - ・ 次のようなときはガイド表示と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
 - ・ 勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
 - ・ 搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド表示は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。



テールゲートなどの開閉に必要な距離

カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見えにくいことがあります。
- リアカメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

リアワイドカメラ標準装備車または、本機に別売のリアワイドカメラを接続している場合、リアカメラの次回表示ビューの設定をすることができます。

リアカメラ設定 はリアワイドカメラ標準装備車または別売のリアワイドカメラ接続時に表示されます。

1

MENU をタッチする。

2

システム設定 → **リアカメラ設定** をタッチする。

：リアカメラ設定画面が表示されます。



3

トップダウンビューでリアカメラ表示を終了したときの次回表示ビューを設定する。

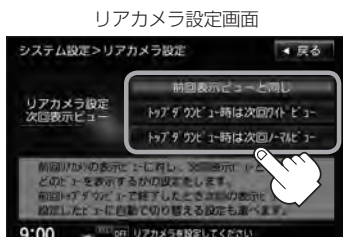
- 次回表示ビューをワイドビューまたはノーマルビューに自動で切り替える場合

- ① **トップダウンビュー時は次回ワイドビュー** / **トップダウンビュー時は次回ノーマルビュー** をタッチする。

※リアカメラ表示終了後に 10 km/h を超えて走行していない場合は、次回表示ビューは切り替わりません。

- 次回表示ビューをトップダウンビューのままとする場合

- ① **前回表示ビューと同じ** をタッチする。



4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

ナビゲーション操作時、キー操作音(ピッ)を出す／出さないを選べます。

1

MENU をタッチする。

2

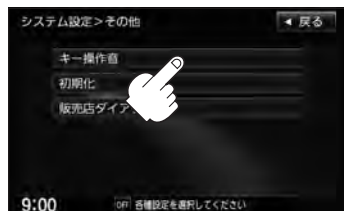
システム設定 → **その他** をタッチする。

：その他画面が表示されます。

**3**

キー操作音 をタッチする。

：キー操作音設定画面が表示されます。

**4**

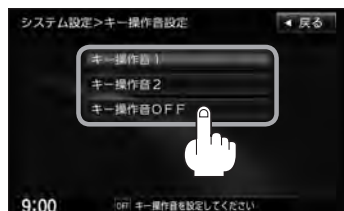
キー操作音 (**キー操作音 1** ／ **キー操作音 2** ／ **キー操作音 OFF**) を選択し、タッチする。

■ キー操作音を出す場合

- ① **キー操作音 1** ／ **キー操作音 2** を選択しタッチする。

■ キー操作音を出さない場合

- ① **キー操作音 OFF** をタッチする。

**5**

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地** をタッチする。

データを初期化(消去)する

本機に登録・設定された内容(登録地点、登録ルートなど)やSDカードにあるデータ、センサー学習結果、ルート学習結果を初期化することができます。

1

MENU をタッチする。

2

システム設定 → **その他** をタッチする。

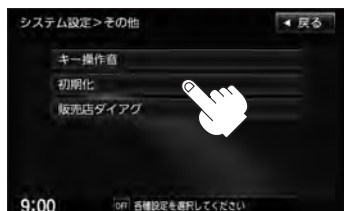
：その他画面が表示されます。



3

初期化 をタッチする。

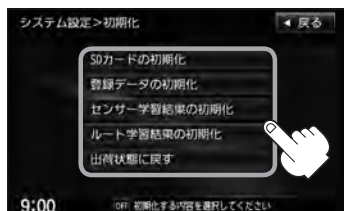
：初期化画面が表示されます。



4

初期化したい項目(**SDカードの初期化** ／
登録データの初期化 ／ **センサー学習結果の初期化**
 ／ **ルート学習結果の初期化** ／ **出荷状態に戻す**)を
 タッチする。

：初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を画面に従って選択します。



お願い

- 初期化中は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチを変更)をしないでください。
他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化で **はい** を選択すると、お客様の登録情報は消去され、二度と復帰しません。
※すでにデータが書き込まれている“SDカード”を初期化すると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。(SDカード内全てのデータが消去されます。)
- SDカードに誤消去防止スイッチ(LOCK)が付いている場合、「LOCK」にしていると初期化(フォーマット)できません。「LOCK」を解除してください。



アドバイス

- 初期化が終了したら、車のエンジンスイッチ(電源)をO(ロック)にしてください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、お客様が入力された個人情報(登録地点の住所や電話番号など)、登録ルートなどの登録情報を必ず消去してください。
- 手順 **4** (L² G-28)で選択する項目によって初期化される内容が異なります。

SDカードの初期化SDカードにあるデータを初期化します。

登録データの初期化音楽データ以外の登録・設定した内容を初期化します。

センサー学習結果の初期化車の走行状況を初期化します。

ルート学習結果の初期化本機のルート学習機能を初期化します。

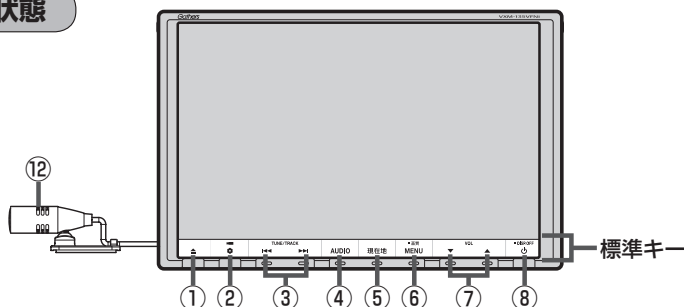
出荷状態に戻す個人情報に関する設定を工場出荷時の状態に戻します。

- 本機は、走行するたびに車の走行状況(距離・方位・傾斜(3D))を学習し、記録しています。
(センサー学習度)走行を重ねることで測位の精度が高くなります。測位の誤差が大きくなったり、タイヤ交換やチェーンの装着、他車への載せ替えなどされたり、他人に譲渡または処分などされる場合は、センサー学習度の初期化を行なってください。
- 本機はルート案内中に通った道を学習しており、ルート設定では学習した道を探索しやすくなります。従って、他の効率の良い道が見つかったも、ルート設定に反映されないことがあります。このようなときはルート学習結果をいったん消去し、学習し直すことをおすすめします。
- **出荷状態に戻す** を行なったときは、オーディオモードがOFFになります。

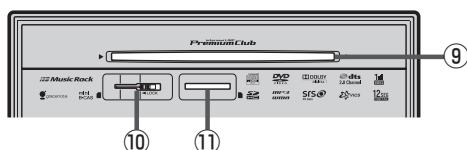
オーディオ／共通

各部の名称とはたらき	H-2
CLOSE 状態	H-2
OPEN 状態	H-2
基本操作	H-4
各モードを選択する	H-4
映像の表示について	H-6
ディスクを入れる／取り出す	H-6
SDカードを入れる／取り出す	H-7
miniB-CASカードを入れる／取り出す	H-8
オーディオをOFFする	H-9
設定の保持について	H-9
ページのスクロールについて	H-9
AV MENU 画面について	H-10
AV SOURCE 画面のモードボタンについて	H-11
標準キーのボタンで選曲する	H-12
早戻し／早送りをする	H-13
リピート／ランダム／スキャン／	
シャッフル再生	H-14
時計を表示する	H-18
音量を調整する	H-19
音声はそのまま、ナビゲーション画面を 表示する	H-20
動作モード(音楽／画像)を切り替える	H-21
画像ファイルを表示させる	H-22
スライドショーを表示する	H-22
画像を回転させる	H-23
リストより画像を選択する	H-23
音場の設定をする	H-24
イコライザー(音質)の設定をする	H-27
イコライザーの値を初期値に戻す	H-28
スピーカーの設定をする	H-29
フェード・バランスの調整をする	H-31
車速連動音量を設定する	H-33

CLOSE 状態



OPEN 状態

① ボタン (OPEN/EJECT)

- パネルをオープンさせて、ディスクやSDカード／miniB-CASカードを出し入れするときに使用します。
- ・ディスク  H-6
- ・SDカード  H-7
- ・miniB-CASカード  H-8

② ボタン (オプション)

 G-3

③ ボタン

- 好きな曲／ファイル／チャプター／放送局を選びます。
- ・CD／MP3／WMA／Music Rack／USB／iPod／SD  H-12
- ・FM／AM  J-4
- ・Digital TV  Q-20
- ・DVD  P-8
- タッチする長さによって早戻し／早送り／自動選局を行ないます。
- ・CD／MP3／WMA／DVD／Music Rack／USB／iPod／SD  H-13
- ・FM／AM  J-4
- ・Digital TV  Q-20
- 一時停止中にコマ戻し／コマ送りを行ないます。
- ・DVD  P-9
- 一時停止中に1.5秒以上タッチし続けると、スロー戻し／スロー送りを行ないます。
- ・DVD  P-9

④ ボタン

AV SOURCE 画面または現在選択中のオーディオ画面を表示します。

※ナビゲーション画面／オーディオ画面から他のオーディオ画面を表示させる(モードの切り替えをする)ときに使用します。

 H-5

⑤ ボタン

現在地の地図(ナビゲーション画面)を表示します。

 B-7、H-20

⑥ ボタン

● AV MENU 画面を表示します。

 H-10、24、27、29、31、33
I-4、10、11、12、15、20

● 2秒以上タッチすると画面調整画面または画質調整画面を表示します。  T-2

● DVDモードの場合、タッチするたびに

→ 操作ボタン有 → AV MENU 画面
→ 操作ボタン無 ←
を繰り返します。

⑦ / ボタン (VOL)

オーディオの音量を調整します。  H-19

⑧ ボタン

● AV電源(オーディオ画面)をON／OFFするときに使用します。  H-9

● 2秒以上タッチで画面を消します。  T-6

⑨ ディスク挿入口

ディスクを出し入れするときに使用します。

〔図〕 H-6

⑪ SDカード挿入口

SDカードを出し入れするときに使用します。

〔図〕 H-7

⑩ miniB-CAS カード挿入口

12セグを視聴する場合はminiB-CASカードを挿入します。

〔図〕 H-8

⑫ マイク

ハンズフリー通話時に使用します。

〔図〕 S-1



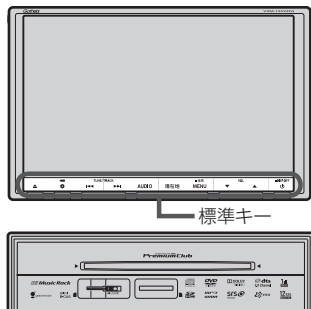
アドバンス

●各モードで使用する標準キー以外の画面の操作につきましては、それぞれを参照ください。

- | | | |
|------------------|----------------------|----------------------|
| ・ FM/AM 〔図〕 J-2 | ・ CD/MP3/WMA 〔図〕 K-8 | ・ Music Rack 〔図〕 L-2 |
| ・ USB 〔図〕 M-6 | ・ iPod 〔図〕 N-5 | ・ SD 〔図〕 O-6 |
| ・ DVD 〔図〕 P-4 | ・ Digital TV 〔図〕 Q-6 | ・ VTR 〔図〕 R-2 |
| ・ ハンズフリー 〔図〕 S-1 | | |

●車両にオーディオ リモコン スイッチが装着されている場合は、オーディオ リモコン スイッチで本機のAV機能を操作することができます。〔図〕「オーディオ リモコン スイッチ」T-16

H-4 基本操作



- 本機の操作(標準キーなど)につきましては「各部の名称とはたらき」H-2を参照ください。
- ナビゲーション画面とはナビゲーションモード時を示します。
- オーディオ画面(オーディオモード画面)とは、FM/AM/CD/MP3/WMA/DVD/Music Rack/USB/iPod/SD/Digital TV/VTRモード時を示します。「H-11」(モード指定がある場合は明記しています。)

各モードを選択する

すでに画面が表示状態になっている場合は、H-5手順 **2** へ進んでください。

1 車のエンジンスイッチを I (アクセサリ) または II (ON) に入れる。

：起動初期画面を表示した後、前回電源を切る前に表示していたモードの画面になります。



起動初期画面 (VXM-135VFNi)



起動初期画面 (VXM-135VFN)



SDモード TOP画面(例)



注意

車のエンジンスイッチを I (アクセサリ) のまま (エンジンを停止したまま) で長時間使用しないでください。車のバッテリーがあがるおそれがあります。

2

AUDIO をタッチする。

： AV SOURCE画面またはラストモード*画面が表示されます。ラストモード画面から他のモードに変えたい場合はもう一度 **AUDIO** をタッチして AV SOURCE画面を表示させてください。

*印…前回最後に選択していたモード画面(OFF含む)

ディスク／SDカード未挿入または外部接続機器未接続の場合は、挿入または接続してください。

Ⓐ B-3、B-4、M-5、N-4、R-3

3

操作したいモード(**FM／AM**／**CD／DVD**／**Music Rack**／**USB**／**iPod**／**SD**／**Digital TV**／**VTR**)をタッチする。

：選択したそれぞれのモード画面が表示されます。

AV SOURCE画面



■ 操作したいモード画面が表示された場合

①それぞれの項目をご覧ください、ご希望の操作を行なってください。

- ・ FM／AM Ⓐ J-1
- ・ CD／MP3／WMA Ⓐ K-1
- ・ Music Rack Ⓐ L-1
- ・ USB Ⓐ M-1
- ・ iPod Ⓐ N-1
- ・ SD Ⓐ O-1
- ・ DVD Ⓐ P-1
- ・ Digital TV Ⓐ Q-1
- ・ VTR Ⓐ R-1

※音楽再生をしていた場合は前回の続きから再生を始めます。

映像の表示について



安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ映像をご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

※映像を表示するモードはDVD/Digital TV/VTR/iPod*となります。

*印…iPodは映像(ビデオ)再生時の場合となります。

※別売のリア席モニターを接続している場合、走行中でも映像をご覧いただけます。

DVDモード画面(走行中)(例)



ディスクを入れる／取り出す



ディスプレイ部を開閉するときは手や指などをはさまないように注意してください。ケガの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。



注意 ディスクを挿入するときは、他のディスクが挿入されていないことを確認してから挿入してください。すでにディスクが入っていて2枚目を挿入しようとすると、ディスクにキズがつき故障の原因になります。

1

 (OPEN/EJECT)をタッチする。

: OPEN/EJECT画面が表示されます。

2

ディスクを入れる／取り出す。

■ ディスクを入れる場合

① **OPEN** をタッチする。

: ディスプレイが開きます。

② ディスク挿入口にディスクを挿入する。

: 自動でディスプレイが閉じ、再生を始めます。

※未録音の音楽CDを挿入した場合は録音を開始します。[P.1-5]

■ ディスクを取り出す場合

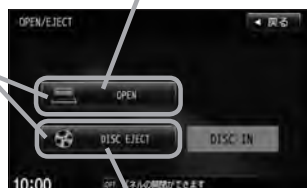
① **DISC EJECT** をタッチする。

: ディスプレイが開き、ディスクがディスク挿入口より自動で押し出されます。

※ディスプレイを閉じる場合は、 (OPEN/EJECT)をタッチしてください。

OPEN/EJECT画面

入れる



取り出す



アドバイス

- CDを取り出して再度再生を始めると、ディスクの最初の曲の頭から再生が始まります。
- DVDディスクを取り出して再度再生を始めるとリジューム再生(続きから再生)を行ないます。
- 再生中に車のエンジンスイッチを変更した場合は、次にI(アクセサリ)またはII(ON)にすると、前に再生していた続きから再生を始めます。
- **DISC EJECT** をタッチして押し出されたディスクをそのままにしておくと、ディスク保護のため約10秒後に自動的にディスクを本機に引き込み、再生が開始されます。
- ディスクを取り出すとき、 (OPEN/EJECT)を長押しすると、**DISC EJECT** をタッチすることなく自動でディスクが押し出されます。

SDカードを入れる／取り出す



ディスプレイ部を開閉するときは手や指などをはさまないように注意してください。ケガの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。

⚠ 注意

- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当たったり、思わぬケガをするおそれがあります。
- SDカードを出し入れするときには、安全のため、セレクトレバーがディスプレイ部に当たらない位置で行なってください。
- SDカードには寿命があるため、長期間使用すると、書き込みや消去などができなくなる場合があります。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターに装着してご使用ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むとminiSDカード／microSDカードが取り出せなくなったり機器の故障の原因になります。

1

▲ (OPEN／EJECT)をタッチする。

： OPEN／EJECT 画面が表示されます。

2

OPEN をタッチする。

： ディスプレイが開きます。

3

SDカードを入れる／取り出す。

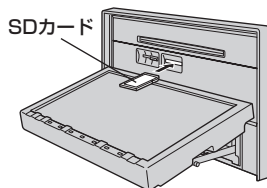
■ SDカードを入れる場合

① SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

： 自動でディスプレイ部が閉じます。

※ ラベル面を上にして矢印の方向に“カチッ”と音がするまで差し込んでください。

※ SDモードを選択している場合は再生を始めます。



■ SDカードを取り出す場合

① SDカードを1回押して取り出す。

※ ディスプレイ部を閉じる場合は、▲ (OPEN／EJECT)をタッチしてください。



アドハイス

- SDカードを取り出して再度同じSDカードを挿入し再生を始めると、前に再生していた続きから再生を始めます。
※ SDカード認識中に取り出した場合は、最初の曲の頭から再生する場合があります。
- 再生中にSDカードを取り出すとデータがこわれたり、SDカードが破損するおそれがあります。必ずSDモードを終了(AV電源OFF)して取り出してください。[P] H-9
- ディスプレイが開いた状態のとき、車のエンジンスイッチを0(ロック)にした場合は、自動でディスプレイ部を閉じることができます。

miniB-CASカードを入れる／取り出す



ディスプレイ部を開閉するときは手や指などをはさまないように注意してください。ケガの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。



お願い

- 本機には、ID(識別)番号の異なるminiB-CAS(ビーキャス)カードが付属されています。地上デジタルテレビ放送を視聴するときは、miniB-CASカードを本機に挿入してご使用ください。miniB-CASカードを挿入しないと地上デジタルテレビ放送が視聴できません。
- miniB-CASカードのIC(集積回路)部に触れたり、汚したり、カードに衝撃を加えたり、折り曲げたりすると使用できなくなることがありますので、大切に取り扱いってください。

【図】「miniB-CASカードについて」Q-4

1

「SDカードを入れる／取り出す」H-7手順**1**、**2**に従って操作する。

2

カードを入れる／取り出す。

※ miniB-CASカードを出し入れするときは付属の「落下防止シート」を使用してください。

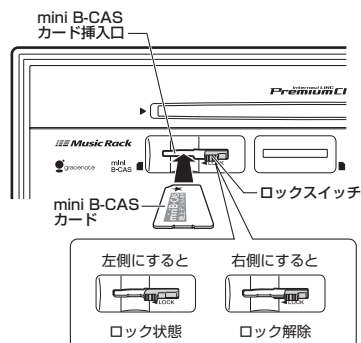
■ miniB-CASカードを入れる場合

- ① miniB-CASカード挿入口に
miniB-CASカードを挿入する。

※★の付いた面を上にし、↑(矢印イラスト)の
方向に奥まで挿入してください。

- ② ロックスイッチを左側へ“カチッ”と
音がするまでスライドさせる。

：miniB-CASカードがロックされます。

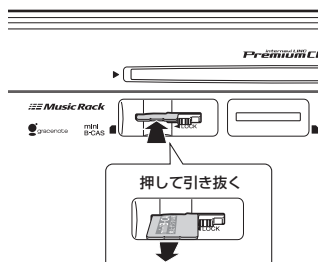


■ miniB-CASカードを取り出す場合

- ① ロックスイッチを右側へ“カチッ”と音が
するまでスライドさせる。
(上図ふき出し参照)

※ロック解除されます。

- ② miniB-CASカードを1回押し、挿入口から
少し出ている部分を持って引き抜く。



3

 (OPEN/EJECT) をタッチする。

：ディスプレイが閉じます。



お願い

- miniB-CAS カードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- miniB-CAS カード挿入口(🔌 H-8)にはminiB-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- ロック状態(ロックスイッチ左側状態)でminiB-CAS カードを取り出そうとすると、ロックスイッチが壊れる原因となります。必ずロックスイッチを右側へスライドさせてからminiB-CAS カードを取り出してください。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとminiB-CAS カードは機能しません。また、故障の原因となります。
- miniB-CAS カードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CAS テストを行なってください。
🔌 「miniB-CAS カードのテストをする」Q-42

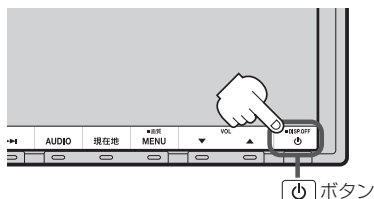
オーディオをOFFする

1

 をタッチする。

：画面に“OFF”と表示されオーディオの各モードを終了します。
もう一度タッチすると、AV電源をONします。

※前回、音楽またはDVDを再生していた場合はつづきから再生を始めます。



設定の保持について

決定 のある画面では、**決定** をタッチすると設定が保持されます。

決定 をタッチしないで **戻る** または **MENU** / **現在地** をタッチすると設定は保持されません。

※ **決定** のない画面では各設定のボタンを選択した時点で設定確定(設定保持)となります。

(例：映像／オーディオ設定など)

ページのスクロールについて

次ページがある場合、 /  タッチでページのスクロール(戻し／送り)表示することができます。

※走行中はスクロールできません。

AV MENU画面は **AUDIO** または **MENU** をタッチして表示させます。そのとき、選択するボタン (**AV SOURCE** / **AUDIO設定** / **システム設定**) によってAV SOURCE、AUDIO 設定またはシステム設定に関するそれぞれのボタン表示となります。

● **AUDIO** をタッチした場合

AV MENUのAV SOURCE画面 ☆1



AUDIO ボタン★1

★1印…ナビゲーション画面のときはAV MENUまたはラストモードを、オーディオ画面のときはAV MENUを表示します。

※ラストモードのときは、もう一度 **AUDIO** をタッチするとAV MENUを表示します。

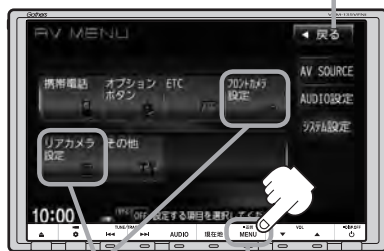
● **MENU** をタッチした場合

AV MENUのAUDIO設定画面 ☆2



MENU ボタン★2

AV MENUのシステム設定画面 ☆2



または

MENU ボタン★2

- フロントカメラ／コーナカメ、リアカメラを接続時に表示されます。
- VXM-135VFNの場合は、**お知らせ** ボタンが表示されます。[B-17]

※ AUDIO 設定画面／システム設定画面は最終選択時の状態を保持するため、状態によっては **AUDIO 設定** または **システム設定** 選択の操作は省略することができます。

※ **システム設定** 選択時に表示されるAV MENUの各機能につきましては[B-「各種設定をする」G-1を参照ください。

★2印…ナビゲーション画面のときに **MENU** をタッチするとNAVI MENUが表示されるので **AUDIO** をタッチして* AV MENUを表示させてください。(※印…ラストモードのときは、もう一度 **AUDIO** をタッチします。)



アドバイス

AV MENU画面(例)



- 表示させたAV MENU画面は、**MENU** / **AUDIO** のどちらをタッチして表示させたかにかかわらず、**AV SOURCE** / **AUDIO設定** / **システム設定** を選択できます。
- ☆1印… **交通情報** をタッチすると交通情報画面を表示します。
[J-10]
- ☆2印… **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

AV SOURCE画面

オーディオ
共通



選択可能状態



選択不可能状態
(イラストおよび文字が灰色表示)



※ USB 機器(USB フラッシュメモリ/ウォークマン[®])未接続/SD カード未挿入の場合、それぞれのモードでメッセージが表示されます。



アドバンス

- Music Rack モードを使用するにはあらかじめCDを本機に録音しておく必要があります。
- USB モードを使用するには、USB 機器(USB フラッシュメモリ/ウォークマン[®])を別売のUSB メモリーデバイスコードに接続しておく必要があります。[P M-5]
※ iPod 接続時はUSB 機器使用不可となります。
- iPod モードを使用するには、iPod 本体と別売のiPod 接続コードを別売のUSB 接続ジャックに接続しておく必要があります。[P N-4]
※ USB 機器接続時はiPod 使用不可となります。
- SD モードを使用するにはSD カードを本機に挿入しておく必要があります。[P H-7]

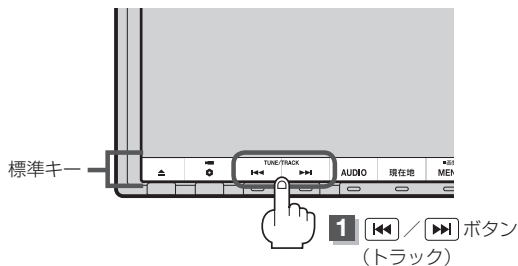
標準キーのボタンで選曲する

標準キーをタッチして1曲ずつトラックを戻したり進めたりすることができます。

1

◀◀ / ▶▶ (トラック*¹)をタッチする。

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。



■ 前のトラックに戻る場合

◀◀ を2回タッチする。

※ 1回タッチした場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。*²

■ 次のトラックに進む場合

▶▶ をタッチする。



アドバース

● 画面をタッチして各モードのトラックリストより選択することもできます。

- ・ CD / MP3 / WMA K-11
- ・ Music Rack L-4
- ・ USB USB...M-9
- ウォークマン®...M-11
- ・ iPod N-7
- ・ SD O-9

● 音楽CD録音(REC)中トラックを戻す／進めることは操作できません。

● * 1印...FM / AM / Digital TVモードでは選局、DVDモードではスキップと呼び名を変えています。

- ・ FM / AM J-4
- ・ Digital TV Q-20
- ・ DVD P-8

● * 2印...CD / MP3 / WMA / iPodモードのとき、トラック再生開始2秒以内にタッチした場合は、前のトラックの頭に戻ります。

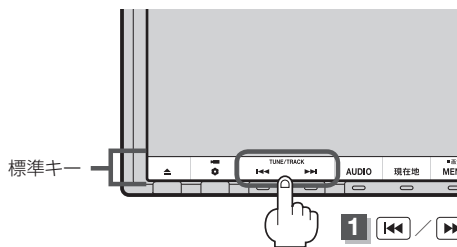
1

⏮ / ⏭ (トラック／スキップ) を 1.5 秒以上タッチし続ける。

：早戻し／早送りをします。

※DVDモードの場合、通常の6倍の速さでの早戻し／早送りをします。

※それぞれのボタンから手を離れたところで通常再生を始めます。



1 ⏮ / ⏭ ボタン
(トラック／スキップ)

■ 早戻しで戻る場合

⏮ をタッチし続ける。

■ 早送りで進む場合

⏭ をタッチし続ける。

再生状態表示

▶ ：通常再生

⏭ ：早送り

⏮ ：早戻し

音楽再生の場合(例)



アドバンス

●音楽CD録音(REC)中の早戻し／早送りはできません。

●FM／AM／Digital TVモードのとき1秒以上タッチすると自動選局を開始します。

・FM／AM J-4

・Digital TV Q-20

再生モード(リピート／ランダム／スキャン／シャッフル)を選択することができます。

1

再生モード をタッチする。

: 画面右側に再生モード選択画面が表示されます。

*印…手順 **2** で選択した再生モードが
マーク表示されます。

SDモード TOP画面(例)



2

再生したいモード(**リピート**／**ランダム**／**スキャン**／**シャッフル**)を選択する。

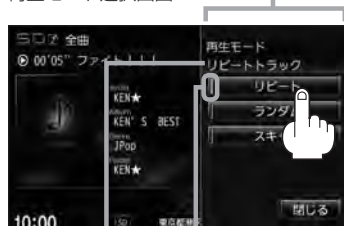
■ リピート(繰り返し)再生する場合

① **リピート** をタッチする。

: 表示灯点灯し、リピート再生されます。

※ **リピート** をタッチすることにより下記の
ように用途が変わります。

再生モード選択画面



選択中の再生モード 選択時点灯
の状態を表示

CD／Music Rack／USB／iPod／SD
モードの場合

今聞いているトラックのリピート再生

(表示灯点灯／TOP画面のとき

REPEAT TRACK マーク表示有)

通常再生(リピート解除)

(表示灯消灯／マーク表示無)

MP3／WMAモードの場合

今聞いているトラックのリピート再生

(表示灯点灯／TOP画面のとき

REPEAT TRACK マーク表示有)

今聞いているフォルダのリピート再生

(表示灯点灯／TOP画面のとき

REPEAT FOLDER マーク表示有)

通常再生(リピート解除)

(表示灯消灯／マーク表示無)

■ ランダム(順序不同)再生する場合

① **ランダム** をタッチする。

：表示灯点灯し、ランダム再生されます。

※ **ランダム** をタッチすることにより下記のよう
に用途が変わります。

再生モード選択画面



選択中の再生モード 選択時点灯
の状態を表示

CDモードの場合

ディスク内の曲をランダム再生

(表示灯点灯／TOP画面のとき

RANDOM マーク表示有)



通常再生(ランダム解除)

(表示灯消灯／マーク表示無)

MP3／WMAモードの場合

選曲中フォルダ内の曲をランダム再生

(表示灯点灯／TOP画面のとき

RANDOM マーク表示有)



通常再生(ランダム解除)

(表示灯消灯／マーク表示無)

Music Rack／USB／SDモードの場合

今聞いているリストの中からランダム再生

(表示灯点灯／TOP画面のとき

RANDOM マーク表示有)



通常再生(ランダム解除)

(表示灯消灯／マーク表示無)



アドバイス

ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。

リピート／ランダム／スキャン／シャッフル再生

■ スキャン(イントロ)再生する場合

① **スキャン** をタッチする。

：表示灯点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

※ **スキャン** をタッチするごとに下記のように用途が変わります。

再生モード選択画面



選択中の再生モード 選択時点灯の状態を表示

CD／MP3／WMAモードの場合

ディスク内の曲をスキャン再生

(表示灯点灯／TOP画面のとき)

SCAN マーク表示有)

通常再生(スキャン解除)

(表示灯消灯／マーク表示無)

Music Rack／USB／SDモードの場合

今聞いているリストの中からスキャン再生

(表示灯点灯／TOP画面のとき)

SCAN マーク表示有)

通常再生(スキャン解除)

(表示灯消灯／マーク表示無)



アドバンス

スキャン解除すると再生中の曲で通常再生を続けます。

■ シャッフル(順序不同)再生する場合 ※ iPodモードのみ

① **シャッフル** をタッチする。

再生モード選択画面



選択中の再生モード 選択時点灯の状態を表示

：表示灯点灯し、シャッフル再生されます。

※ **シャッフル** をタッチするごとに下記のように用途が変わります。

今聞いているリストの中からシャッフル再生

(表示灯点灯／TOP画面のとき)

SHUFFLE TRACK マーク表示有)

今聞いているリストをアルバムごとにシャッフル再生

(表示灯点灯／TOP画面のとき)

SHUFFLE ALBUM マーク表示有)

通常再生(シャッフル解除)

(表示灯消灯／マーク表示無)

3

設定を終えるには、**閉じる** をタッチする。

：選択中モードのTOP画面に戻ります。

オーディオ
共通



アドバイス

- 録音(REC)中はCDモードの再生モード操作はできません。
- マーク表示中はそれぞれのモード再生を繰り返します。
- CDモードでリピート／ランダム／スキャン再生を設定している場合に録音(REC)を行なうと設定は解除されます。
- Music Rackモードの選曲モード(レフ)がミュージックエスコートのとき、ランダム／スキャン再生はできません。

Music Rackモード

ミュージックエスコート選択時



リピート再生のみとなります。

H-18 時計を表示する

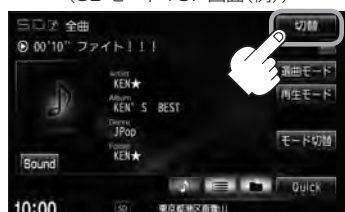
時計のみ表示させて音楽を聞くことができます。

1 各モードのTOP画面で、**切替**をタッチする。

：画面中央に時計が大きく表示されます。

※映像を表示するモードの場合、本設定はできません。

オーディオ画面
(SDモードTOP画面(例))



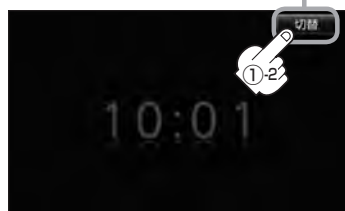
■ 再度、画面を表示する場合

①画面をタッチし、**切替**をタッチする。

：手順 **1** で表示させていたモードの再生画面が表示されます。



↓
約5秒間表示
されます。



↓
SDモード TOP画面(例)



アドバイス

音声はそのままで全画面を消すこともできます。(時計表示もなし)

🔊 「音声はそのままで画面を消す」T-6

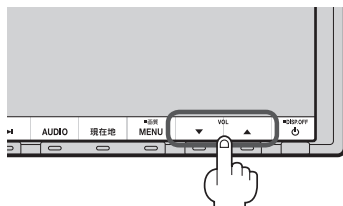
1

▼／▲(VOL)をタッチする。

：画面に現在の音の大きさ(0～40)を示す
音量表示が表示されます。

音量表示は約2秒間表示されます。

※タッチしつづけて調整することもできます。



1 ▼／▲ ボタン(VOL)

▲をタッチすると音量を上げます。
(大きくなります。)

▼をタッチすると音量を下げます。
(小さくなります。)

SDモード(例)



音量表示



アドバンス

●ナビゲーションの音声案内の音量調整は上記操作では調整できません。

☞「音声案内の音量調整／詳細設定をする」F-34

●DVD／VTRモードの場合、音量は各モードで個別に設定できます。

※CDモードで音量を“10”に設定した場合、FM／AM／MP3／WMA／USB／iPod／SD／Digital TVモードの音量も“10”となります。

●(オプション)にミュート機能を設定している場合は、このボタンをタッチして音を消すことができます。☞「オプションボタンの設定をする」G-3

音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する

今のモードの音声を聞きながら、地図を見たり、ナビゲーションの操作をすることができます。

1 各モード画面で、**現在地** をタッチする。

：音声はそのまま、画面がナビゲーション画面に変わります。

SDモード TOP画面(例)



現在地 ボタン



■ 今聞いているモードの画面に戻す場合

① **AUDIO** をタッチする。

：今聞いているモードの画面に戻り、操作が可能になります。

再度、ナビゲーション画面を表示する場合は、**現在地** をタッチしてください。

SDモード TOP画面(例)



AUDIO ボタン



アドバース

オーディオ画面の音量調整 (H-19) や (H-12、H-13) を使った操作は、ナビゲーション画面のままでもできます。

SD／USBモードのとき、再生させたいファイル(音楽／画像)に切り替えます。

1

モード切替 をタッチする。

：モード切替画面が表示されます。

※映像データを再生中の場合は、画面をタッチして操作ボタンを表示させてください。

SDモード画面(例)



アドバンス

☆印…手順 2 で選択したファイルの種類(動作モード)が表示されます。

・音楽ファイル…

・画像ファイル…

2

再生させたいファイルの種類(**音楽ファイル** ／ **画像ファイル**)をタッチする。

■ **音楽ファイル** をタッチした場合

：MP3／WMA／AACなどの音楽ファイルを再生します。

USB…M-6

SD…O-6

■ **画像ファイル** をタッチした場合

：JPEG画像を表示します。

USB…M-8

SD…O-8

モード切替画面



画像ファイルを表示させる

SD／USBモードのとき、画像を本機に表示させることができます。画像は回転させたり、スライドショーをすることができます。

※ SD／USBモードの場合、JPEG画像の入ったSD／USB機器(USBフラッシュメモリ／ウォークマン®)を本機に挿入／接続しておく必要があります。

〔H〕SD挿入…H-7／〔U〕USB機器を接続…M-5

1

〔H〕H-21 手順 **1** に従って操作し、
手順 **2** のとき **画像ファイル** をタッチする。

：操作ボタンと共に画像が表示されます。

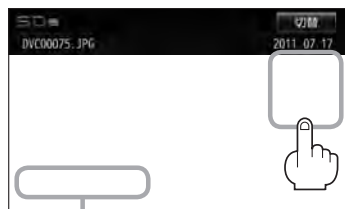
※すでに画像が表示されている場合は上記操作の必要はありません。

2

操作したい項目(**スライドショー** ／ **回転** ／
リスト)をタッチする。

- スライドショー…
〔H〕「**スライドショーを表示する**」下記
- 回転…〔H〕「**画像を回転させる**」H-23
- リスト…〔H〕「**リストより画像を選択する**」H-23

SDモード(画像ファイル)の場合
〔H〕「各部の名称とはたらき」O-8



フォルダ内に複数のファイルがある場合、
前へ／**次へ** タッチで1つ前／後ろの
ファイルを表示させることができます。

スライドショーを表示する

① 画面をタッチし、操作ボタンを表示させる。

② **開始** をタッチする。



：選択しているフォルダ内の
ファイル(画像)のスライド
ショーが開始されます。

スライドショーの再生間隔を変更することができます。

1. **再生間隔** をタッチする。
2. お好みの間隔(**3秒** ／ **10秒** ／ **30秒** ／ **1分**)
をタッチする。



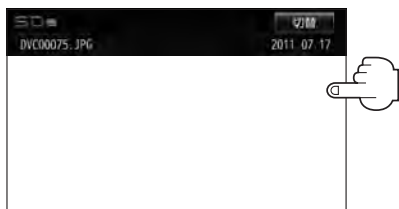
：画像が表示され、選択した間隔
でスライドショーを行ないます。

■ スライドショーを止める場合

- ① 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、
終了 をタッチする。

画像を回転させる

- ① **回転** をタッチする。



：タッチするたびに表示中の画像が
90度ずつ右回転(時計まわり)します。

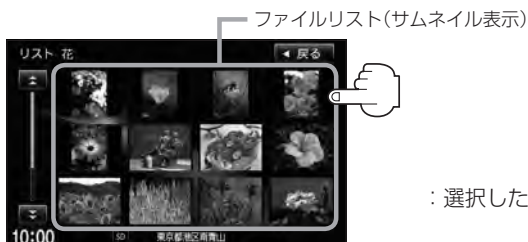
リストより画像を選択する

- ① リストより表示させたいフォルダをタッチする。



：ファイルがサムネイル表示されます。

- ② 表示させたいファイルをタッチする。



：選択したファイル(画像)が表示されます。



アドバイス

画像ファイルのサイズが大きい場合、表示されるまでに時間がかかることがあります。



アドバイス

- 画像表示のとき、操作ボタンを表示させるには画面をタッチしてください。
- 画像ファイルの制限につきましては「 画像ファイル(JPEG)について」T-13を参照ください。

H-24 音場の設定をする

※AV電源OFFの場合、音場の設定をすることはできません。

1 オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は**MENU**を2回タッチします。

※音場はLIVE／HALL／STADIUM／CHURCH／SRS CS Autoの5種類です。

2 **AUDIO設定** → **音場** をタッチする。

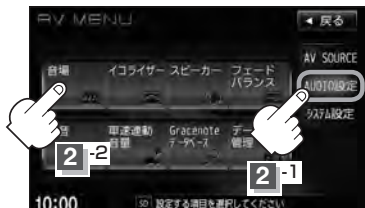
：音場設定画面が表示されます。



アドバイス

- 交通情報画面(LE J-10)の場合、音場(臨場感)は得られません。(ボタンは選択できません。)
- AV MENU画面につきましてはLE H-10を参照ください。

AV MENU画面



3 お好みの音場(DSP／SRS CS Auto)を選択します。

■ DSPを使用する場合

再生する音楽に残響音を加え、いろいろな環境のサラウンドを擬似的に再現することができます。

ライブ

LIVE：音場をライブハウスに設定します。

ホール

HALL：音場をコンサートホールに設定します。

スタジアム

STADIUM：音場をスタジアムに設定します。

チャーチ

CHURCH：音場を残響音の多い教会に設定します。

① **DSP** * をタッチし、お好みの音場

(**LIVE** ／ **HALL** ／ **STADIUM** ／
CHURCH) をタッチする。

：選択した音場効果で再生されます。

音場設定画面(例)



アドバイス

DSPとSRS CS Autoの同時設定はできません。

* 印… **DSP** を選択した時点で **HALL** が設定されています。(初期状態)

■ SRS CS Autoを使用する場合



センタースピーカーやサブウーファーがなくても
4スピーカーのままで迫力の臨場感を再現することができます。

① **SRS CS Auto** をタッチする。

：SRSの音場効果で再生されます。

音場設定画面(例)



② 各項目(**FOCUS** / **TruBass** / **MixToRear**)と **+** / **-** をタッチして
音の高さ／低音の強さ／音の位置をお好
みの値に調整する。

SRS ^{フォーカス} FOCUS : 耳の高さから音が聞こえるように調整できます。

SRS ^{トゥルーベース} TruBass : 低音の強さをフロント・リアで個別に調整できます。
(サブウーファーがなくても重低音再生が可能です。)

SRS ^{ミックストゥリア} MixToRear: フロントの音をリアにふり分けることができます。
(後席でもセリフなどを聞きやすくなります。)

□ **FOCUS** を選択したとき

フロントまたはリアの音の高さを
+ / **-** タッチで調整します。
(0～8)

□ **TruBass** を選択したとき

フロントまたはリアの低音のレベルを
+ / **-** タッチで調整します。
(0～8)

□ **MixToRear** を選択したとき

リアスピーカーへのフロントスピーカーの
出力成分割合を **◀** / **▶** タッチで調整し
ます。(0～8)

音場の設定をする



アドバイス

- 2スピーカーでは音場効果は得られません。
- FOCUSを選択しても車種によっては耳の高さから聞こえない場合もあります。
- 表示されるイラストは音場を表すためのイメージ図です。

音場設定画面(例)



- 音場効果(臨場感)をやめたい場合は **OFF** をタッチしてください。

4

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。



アドバイス

SDモードTOP画面(例)



オーディオ画面では手順 **3** で選択した音場が表示されます。

- 手順 **3** ([**H-24**]) で SRS CS Auto を選択するとイコライザーの設定([**H-27**)は自動的に **OFF** 選択となります。
- **SRS** は SRS Labs, Inc. の商標です。
- CS Auto 技術は SRS Labs, Inc. からのライセンスに基づき製品化されています。

再生する音楽の音質を選択したり、イコライザーの微妙な音響調整をすることができます。
※ AV 電源 OFF(および交通情報画面)の場合、イコライザーの設定をすることはできません。

1 オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

： AV MENU 画面が表示されます。

※ DVD モード時は **MENU** を 2 回タッチします。

2 **AUDIO 設定** → **イコライザー** をタッチする。

： イコライザー画面が表示されます。



3 お好みの音質の選択または値を設定する。

■ お好みの音質を選択する場合

- ① 設定したい音質(**POP** / **ROCK** / **JAZZ** / **USER1** / **USER2**)を
タッチする。

： 音質が確定され、選択した音質で再生されます。

※さらにお好きな値に調整することもできます。

📖 H-28

イコライザー画面



イコライザー画面で **OFF** をタッチすると音質効果なし(±0のフラット状態)となります。



アドバイス

POP / **ROCK** / **JAZZ** の値は本機に既存の値が設定されています。 **USER1** / **USER2** のイコライザーの値は OFF 状態(±0)に設定されています。

※お好きな値に調整することもできます。📖 H-28

イコライザー(音質)の設定をする

□ お好きな値に調整するには

1. 値を調整する。

：イコライザーをタッチする方法と
▲／▼をタッチして調整する
方法の2種類があります。



- ▲：レベルアップ
- ▼：レベルダウン



イコライザー
※イコライザーの — の部分
が値(レベル)を表します。

2. 登録 をタッチする。

：調整した値で保存されます。

4

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。



アドバイス

- イコライザー画面で **OFF** をタッチすると音質効果なし(±0)のフラット状態となります。
- 登録** をタッチする前に音質を変更(**POP** / **ROCK** / **JAZZ** / **USER1** / **USER2** を選択)すると、設定した値(レベル)は保存されません。
- イコライザー(音質)設定中はオーディオ画面のとき **EQ** マークが表示されます。

各オーディオの音楽再生画面で **Sound** をタッチするとイコライザー画面を表示させることができます。

オーディオ画面(SDモード画面(例))



マーク表示

イコライザーの値を初期値に戻す

調整した値を設定する前の値(初期値)に戻すことができます。

1

イコライザー画面で初期化したい音質
(**POP** / **ROCK** / **JAZZ** / **USER1** / **USER2**) をタッチする。

2

初期化 をタッチする。

：設定した値が工場出荷時の値に戻ります。



車種によってスピーカーの大きさが異なるため、下記の設定をすることにより SRS CS Auto 設定時 (H-25) の音のゆがみを抑制することができます。

スピーカーの大きさについて

位置／大きさ	LARGE	NORMAL
フロント	17 cm 以上	16 cm 以下
リア	17 cm 以上	16 cm 以下

※オーディオモード終了(OFF 状態)の場合は、スピーカーの設定をすることはできません。

1

オーディオモード画面で **MENU** をタッチする。

：AV MENU 画面が表示されます。

※DVD モード時は **MENU** を 2 回タッチします。

2

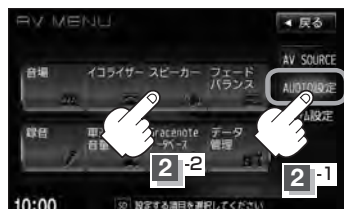
AUDIO 設定 → **スピーカー** をタッチする。

：スピーカー設定画面が表示されます。



AV MENU 画面につきましては H-10 を参照してください。

AV MENU の AUDIO 設定画面(例)



3

上記表を参照して **LARGE** / **NORMAL** をタッチする。

スピーカー設定画面



選択した結果が反映される

スピーカーの設定をする



アドバイス

スピーカーが17 cm以上の場合はLARGE、16 cm以下の場合はNORMALの設定をおすすめします。
 ※スピーカーの大きさは目安ですので設定する場合はSRS CS AutoをONにした状態で、低音を確認していただき、低音がよりよく聞こえる方のスピーカー(大きさ)を選択してください。

4

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。



アドバイス

戻る をタッチすると1つ前の画面に戻ります。すでに設定を変更した場合はその変更した設定で確定(決定)されます。

前後左右のスピーカーの音量バランスを調整することができます。

- FADE^{フェード}：前または後ろスピーカー音量調整
- BALANCE^{バランス}：左または右スピーカーの音量調整

※ AV 電源 OFF の場合、フェード・バランスの調整することはできません。

1 オーディオ画面で **[MENU]** をタッチする。

：AV MENU 画面が表示されます。

※ DVD モード時は **[MENU]** を 2 回タッチします。

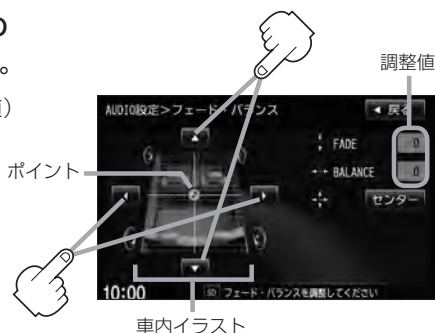
2 **AUDIO 設定** → **フェードバランス** をタッチする。

：フェード・バランス設定画面が表示されます。



3 調整したい項目(FADE^{フェード}／BALANCE^{バランス})の **◀**／**▶** または **▼**／**▲** をタッチする。

※ 車内イラストを直接タッチし、ポイント(値)を移動させて調整することもできます。



■ FADE(前9～後9)調整の場合

- ▼ をタッチすると前スピーカーの音量が下がり、
- ▲ をタッチすると後ろスピーカーの音量が下がる。

■ BALANCE(左9～右9)調整の場合

- ▶ をタッチすると右スピーカーの音量が下がり、
- ◀ をタッチすると左スピーカーの音量が下がる。

フェード・バランスの調整をする

4

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。



アドバンス

- **センター** をタッチすると “FADE” または “BALANCE” の値が “0” になり、ポイントを中心線上に戻すことができます。



- 調整時に ◀ / ▶ / ▼ / ▲ をタッチし続けると、連続的に変化します。
- 車内イラストは音の設定位置を表すイメージ図です。

車の走行速度によってオーディオの音量を自動で調整します。

オーディオ
共通

1 オーディオ画面で **MENU** をタッチする。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は**MENU**を2回タッチします。

2 **AUDIO設定** → **車速連動音量** をタッチする。

：車速連動音量画面が表示されます。



3 設定したい連動音量(**HIGH** / **MIDDLE** / **LOW**)をタッチする。

：車速(走行速度)に応じて音量変化は

- HIGH…大きい
 - MIDDLE…HIGHとLOWの間
 - LOW…小さい
- となります。

■ 車速連動音量を設定しない場合

① **OFF** をタッチする。



4 設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。



アドハイス

音量変化量

大

↑

なし

遅

速

遅

速

遅

速

遅

速

遅

速

遅

速

遅

速

HIGH

MIDDLE

LOW

車速

(走行速度)

- 車速連動音量を設定することにより、加速に応じて自動的に音量を上げ、減速すると音量を下げ(小さく)します。
※高速走行中に発生するノイズによって聞こえにくくなるオーディオの音量を、自動で調整することができます。
- すでに設定を変更した場合はその設定で確定(決定)されます。

